

公共施設の有効利用に関する市民アンケート自由記述一覧（問6）

No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	問6
1	男性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	<p>八戸市は、中心街活性化の為に新しい施設を整備してきました。市役所の活動として施設整備は、オーバースペックと言えるほど充実しています。市民に対しての活用というより、周辺市町村、県外の集客も企画視野にいていないと無駄な投資になってしまいます。市役所は、市全体というより中心街の活性化にものごく尽力しているのを感じるにつけ、根本的なお客様をお迎えする方法が欠落していると思います。ただでさえ、車社会にはそぐわない駐車場有料問題は、根本的な問題で、中心街の商業衰退の理由のひとつだと思います。これは、わかりやすい理由ですが、その他にも排他的な問題があります。</p> <p>例えば、 八戸の中心街一方通行多すぎ問題。 市民には、周知、慣れている道路ですが、県外ナンバーの車が中心街に商用、観光にきたとして、ものすごく怖い不便な道路だと認識されていない。気が付いていない。道路交通法があるので、規格通りに整備されているので、普通は、文句のつけようがありませんが、自ら県外にきた観光客の気持ちになれば、慣れない一方通行が多く、逆走しそうになり立往生する車を見かけた事は無いでしょうか。潜在的な排他的な意識、車での観光客に不便な中心街だという事に市役所に気が付いて欲しいです。 八戸の中心街ペットタウン化問題。 商業施設が活発で、おしゃれ流行により商店の自然的な入れ替えがあり、人口流入があり税収が見込める。そんな東京の有名商店街が八戸市の中心街駅わい創出のイメージではないかと思ます。であれば、市役所として、規制緩和、多少の中心街の仕組みを入れ替える方法として大型娯楽施設などの誘致を希望致します。旧三茶屋、岩手銀行、周辺の空き店舗を整舗、拡張させる中央の資本に対して誘致に尽力して欲しい。工業団地の誘致企業も大事ですが、これらも大きな就業創出になります。市役所が予算を使って施設を建てるのではなく、規制を緩めて、中央の資本が入りやすい環境を整えて欲しいです。 このままだと、高層マンションの道路を三社大祭の山車が、えんぶりの一斉すりが開催される今までのイメージと違う街になってしまいます。高層マンションには、商業的な流動性は、見込めません。 一度整備されてしまうと、資産が長期固定されてそれが八戸の理想とする中心街ではないと思います。 最後に、「はちのへ大型公共施設見える化シート」で、市の担当者が課題とする問題点の提起、もっと発展させるためにはという現状からの改善点、その意思が読み取れる項目が欲しい。予算も、一般財源の増減により収支が調整され、施設の問題点がぼかされています。 問題把握と改善なくして、今よりの前進は、ありません。一般市民に、この資料を理解して、意見を求めるには、少しハードルが高いかなという感想です。整備施設を与えられた市役所の職員皆様が苦労されて、頑張っているという事は、十分把握できました。</p>
2	男性	40～49歳	単身	30年以上	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設の目的を再確認し、市民をはじめとするステークホルダーに理解してもらうことが重要。 ・中心街にははち、まちにわ、美術館、アイスアリーナといった機能が似たような施設があるため施設目的を明確にして、機能を十分に生かすべき。 ・公共施設としての性質上、多方面に配慮した企画や運営を行う必要があることは理解できるが、顧客への訴求力が弱くなってしまうため、明確にターゲットを絞り、顧客のニーズを把握した上で、企画や事業を行うこと、さらに実施結果に対し評価し改善を行うなど、マーケティング面の強化とPDCAサイクルによる改善を行う仕組みを構築する必要がある。 ・行政が負担するランニングコストも投資として認識し、どのような効果を得るか、得た効果がどのように八戸市の発展につながっているかなど、単年度だけではなく中・長期的な視点からの評価が必要。 ・人口減少社会、地方経済の衰退など環境が大きく変化しており、何も手を打たなければ衰退の一途を辿ると認識している。公共施設を手段として八戸市が生き残っていくための行政施策の充実・実施を期待（特に子供達や若年者の未来を創る手段として活用されることを期待しています）
3	男性	40～49歳	単身	5～9年	<p>公共施設のコストばかりを考えては本末転倒です。コストカットは合理主義的思考に陥りやすく大阪を失敗例としてみれば明らかです。つまり大阪の場合は維新による無駄の削減と称して多くの公共施設を削減・縮小しコロナ禍に至っては保健所不足により医療崩壊を招き全国最悪の死者数という結果を招きました。本来公共サービスは赤字でなんぼだと思いますよ。やるべき事を考えれば予算がいくらあっても足りないというのが健全でしょう。これは有名な明石市の取り組みを見れば大いに学ぶことができると思ます。市民サービスの充実に熱心に取り組んでいる自治体のやり方を学ぶことは大事です。公共施設は枠に収まった活動だけしては駄目だと思う。ニューヨーク公共図書館のドキュメンタリーを観て学んで欲しいです。この図書館は文化の担い手としての責任だけに留まらず市民の生活に密着した教育や労働の役割も担っています。運営コストについても激しい議論があり参考になると思ます。小手先で県外に県産品を宣伝するだけでは空虚なだけで公共施設などの地盤こそが地域の魅力や豊かさや暮らしやすさに繋がるのだと思ます。結局は人間が輝いていなければ意味がないのです</p>
4	男性	40～49歳	単身	30年以上	<p>直営施設については、自治体の直営を前提にしたコスト削減だけではなく、指定管理への移行や部分的な業務委託導入など、施設運営のノウハウは他都市でも様々な形式で積み重ねられているため、他都市の事例を参考に検討が必要と考えます。また、民間活力導入という意味では行財政運営上のコスト削減だけではなく、市民力向上や協働のまちづくりの視点から、運営そのものの以外でも積極的に市民組織や民間機関と連携した事業展開を進めることも重要で、多くの多様な市民を巻き込むことが、実は最大のPR策、理解促進策に繋がるのではないのでしょうか。公共施設とひとくくりにしても、専門的施設から交流・多目的施設までさまざま、一概に一つの方法で解決するとは言えませんが、これまでと同じ手法では無く、様々な手法を取り入れ、市民参加、市民利用を促進することが必要と思ます。また、自治体SDGs債や、豊島区庁舎建て替えにおける建設手法など、資金の集め方についても全国で様々なアイデアが官民連携しながら適用されていますので、公共施設全体のマネジメントについても、全国の先進事例を参考に、様々な手法を試験的に取り入れていくことも重要ではないでしょうか</p>

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
5	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	基本的にどの施設も中途半端。八戸は昔から中途半端なことばかりしている。やる時にはコンセプトをはっきりとさせ、大規模に整備しないと良いものは出来ない。やりたい事は多いが予算がない上、良くも悪くも様々なものが入り混じる多様性の街故、何かやろうとするとあれもこれもとなり、みんな詰め込み中途半端になる。中途半端になる位ならやらない方がよい。ブックセンターは本を売りたいのか、育成がしたいのか。美術館は誰の為のものなのか、あんな施設誰が望んでいたのか、はっちは山車会館機能が一番に要望されていたのではなかったのか、マチニワはこの寒冷地であってあの設計は何を考えているのか、また多様な使い方を阻む水の樹は邪魔な上誰が掃除するのか、アオーレのようなものを作りたかったのであれば規模も小さい、YSアリーナ八戸は本来夏場等はコンサートなどのイベント会場として活用するはずではなかったのか、川縄文館は場所が悪いのだから修学旅行生の誘致などを行わないと市民の理解が得られないと分らないのか、図書館や博物館は当初は良かったかもしれないが、今は更なる大型施設が必要なのに何故必要な増改築をしないのか。しっかりして欲しい。
6	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	有効利用の提案とズレていて申し訳ございませんが、はちのへ大型公共施設見える化シートが50ページのPDFファイルを読みなさい。は、非常に残念です。すぐに読みたい情報にアクセスできるようにすべきだと思います。pdfはあくまでも紙への印刷用のため扱いづらいです。読ませる気がないと受け取られます。また、見える化シートで重要なのは、その施設の予算と実績の透明性と、どういう目的で使われていくという、未来のストーリーだと思っています。細かい中身を書いても、ほとんどの住民には妥当性が分からないと思います。また、便益とコストのバランスを質問とされていますが、企業と同じでどちらを優先すればいいかという話ではありませんので、どういう意図のアンケートなのかと思いました。便益は顧客サービスで、コストは企業の対顧客コストにあたると思います。このバランスが損なわれると顧客は離れ、資産はなくなり、会社は倒産すると思います。八戸市の大型施設の建設については異議はありません。コロナがなければ良い方向に進んだと思います。より良い活用ができるよう、進めていただきたいです。
7	男性	40～49歳	単身	市外在住	・市街地にある施設（美術館・はっち・マチニワなど）に駐車場がないため有料駐車場を利用することになるのがデメリット ・メイン道路以外は昔ながらの狭い道路、しかも一方通行が多くわかりづらい、路駐により余計に道路が狭くなっていて、運転に自信がない人や免許取得したばかりの若者層など、そもそも市街地に足を運ぼうと思わない ・著名人を招待したイベントや興行など、全年代層で足を運びたいと思う魅力的な興行を考えてほしい ・はっちとマチニワはイベント以外で普段どのように利用されているのか、なんのために建設されたのか、市民はどのような利用の仕方ができるのか、利用料金や利用制限など、公共施設に関して分からないことが多すぎるし、一見わかりづらい公共施設に関して市民が自ら調べてまで知りたいと思うほどの魅力を感じない ・公共施設を市街地に集中させて建設させても市街地自体（道路や区画など）が古すぎて促進も向上も限界があるため、今後は公共施設建設予定地を郊外に建設し、各地域を公共施設の内容に特化したものに発展させるなど、市全体で公共施設の利用促進・利便性向上に取り組むべき
8	女性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	施設を利用するために、交通費や駐車料金がかかるのが一番のネックかと思いますが、興味深い展示や話題の催しには、時間やお金をかけても遠くまで行く人がいるのだから、更なる工夫が必要です。はっちは、街の真ん中に作ったからには、空きスペースをなくすよう努力して欲しい。展示だけでなく、市役所の支所、図書館の分室、ブックセンターを入れたり、美術館や川遺跡の一部を展示するのも良いかと思います。映画館やミニ劇場を作ってもいいかもしれません。何でも出来る、自由に使えるというのは企画がないと同じで、利用意図がはっきりせず、運用に困るような施設を造られるより、公共料金や医療費安くしてもらった方がありがたいですが、建てた以上はその施設の特徴をはっきりさせ、差別化を図り、活性化していかなければ、どの施設も似たような催しばかりで何の施設か区別出来ないような状態になりつつあります。人口減で税収も少なくなり、日本全体が貧しくなっている中、無駄な空間に維持費や管理費を多額にかけのを見直し、広く市民にとって何が大事なのかをよく考えて、公共施設の有効活用の工夫をしていただきたいと思っています。
9	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	10～19年	どの施設もそうですが、『ターゲットと利用目的を明確』にしてから、建設すべきなのはと考えます。または、市民にアンケートを実施し、幾つかの選択肢を掲げて、この中で建設して欲しいのは？の回答が一番多かったものを建設していくなど。 ※美術館やマチニワは、どのような経済効果や雇用を期待して建設しているのかも分からない。そして、少子化が進む中で、若者を定着させていくという事に焦点をあてるのなら、若者をメインとして、高校・大学の全学校へアンケート回答やSNSでの公募を呼びかけ、どんな施設や働き口があれば、八戸に留まろうと思うのか？をもって、施設やテナントの建設や、企業誘致などに結びつけたいと効果は期待できないと考えます。また、ビジョンを明確にしないと、八戸という街をどんな街にしていきたいのか？それはなぜなのかがないと、市民の納得感や共感も得られない気がしております。辛辣なコメントとなり、大変恐れ入りますが、ご確認いただければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。
10	男性	40～49歳	単身	30年以上	スポーツができる場所は沢山ある。でも文化（吹奏楽、音楽）に関しては場所がない。八戸はスポーツ以外にも文化も結構結果をだしてますよ。でも文化の練習場所はほとんどない。 例えば部活動。愛好会にするのは良いけど、土日は学校が使えない。先生方が休みだからと管理職は言うけど、土日も先生方きて仕事をする。意味がわからない。管理職が嘘をつくから子供も嘘をつく。どんな教育をしているのか。子供のために愛好会になっても力を貸して頂かないと、大変です。予算も愛好会になったらだせない。まったく子供を育てようというのがみえない。 役所にも言いたい。 いろんな施設を作るのはよいけど、誰のお金ですか？ 市民が誰でも利用できる施設を作ってほしい。 スポーツばかりに片寄らないでほしい。文化も有名ですからね。 でも、文化にたいして協力がなすすぎる。なんとかしてほしいです。 まずは未来ある子供たちが困ってます。 役所、教育委員会がそのことをわかってほしいです。 宜しく願いいたします。

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
11	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	20～29年	<p>今回対象となった施設自体は良いものが多いと思うが、長根体育館の有効利用（プロ協議ができるアリーナ化など）や図書館の場所など、利便性の面では改善が必要と思う。</p> <p>特に図書館をはっち近辺に移動するなど、公共施設を集中することで、将来的な人口減少にも対応できるコンパクトシティづくりができるのではないかと。 (今から50年後を見据えた取り組みをするべき)</p> <p>また、施設ではないが委託先や運営方法に問題を感じる。</p> <p>エスプロモの従業員などはへらへら笑うなど、不快に感じる人が多い。</p> <p>また、前述したが、同じスケート場で管理が異なるのは違和感を感じる。</p> <p>手袋など保護具については、成年は自己責任、保護者同伴の子供は保護者の管理責任にするべきであり、スケートの楽しさと危なさを教えないければ将来的に誰もスケートに行かなくなると思います。</p> <p>私自身30年以上スケートをしています、あまりにもルールがうるさく、YSアリーナでの一般滑走は2度と行きたくないと感じています。</p>
12	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	<p>アンケートに出てきた公共施設のみならず、八戸市人口が減っている中、本当に必要な施設か否か精査してほしい。</p> <p>勇気をもって閉鎖する、違う施設に変更、そのくらいの気概を持ってほしい。</p> <p>正直、税金がどぶに捨てられているような気がずっとある。</p> <p>県外から身内や友人が帰省しても、どこにも連れて行く気になれない。(かろうじて海だけ)</p> <p>そもそも、文化の高い街を目指していると思うが、施設のコンセプトや理想が高すぎて市民の意識と大きくかけ離れているのが原因では。公共施設という以上、誰もが納得して、広く市民が支持してくれるものを建てる必要があると思う。</p> <p>また、博物館・美術館にいる学芸員に「自己満足の仕事をはしていないだろうか」と問いたい。</p> <p>学芸員の知識やこだわりは市民には全く伝わってなおらず、むしろ冷ややかにみている現状。</p> <p>レベル下げる・切り口を変える・見せ方の工夫をする・他業界とタイアップする、それだけでいい。</p>
13	男性	40～49歳	単身	30年以上	<p>小林市長の頃より市が主催する公共施設での音楽のイベント、行事が少ないように思います。</p> <p>アートのようにアドバイザーを招き活発に企画して欲しいです。</p> <p>バンド、DJ、八戸の音楽シーンは他の地方都市に比べ人口も多く活動も盛んです。</p> <p>南郷ジャズのように客層、年代が限定されない拓かれた音楽イベントを企画して欲しいです。</p> <p>例えば子供向けの音楽イベントや、音楽をやっている学生へ定期的な発表、交流の場所（イベント）を作るなど。</p> <p>幼稚園DJや、NHKムジカ・ピッコリーノでの楽曲制作、ピコ太郎のアレンジなどで活躍しているアボカズヒロさんは八戸出身で現在も定期的に八戸に戻りイベントを開いています。</p> <p>世界的なディスコDJ、音楽プロデューサー、レコードコレクターのT-GROOVEさんも八戸出身</p> <p>フジロックでDJをしたWhelmiy'ndなど</p> <p>そのほか八戸出身で都内で活躍している音楽家は多数で人材は多いと思います。</p>
14	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	1～4年	<p>YSアリーナは極少数派のスケーターが優先的に占有するための施設でしょうか？ブックセンターは未だに紙媒体での読書にこだわる極少数派の愛好家のための施設でしょうか？施設によっては、一部の市民が使用する私用施設というイメージが払拭できません。平等性の観点からPTAの支援が打ち切られる小学生の愛好会活動などを鑑みると、公共性と平等性、費用対効果などのバランスを時代に合わせ適切に見極める必要があるものと思います。そんな折、最近では、美術館でのバスケットボール企画は、ターゲットを美術色のある方に絞るのではなく、美術色のない方が美術館に来館するきっかけになる横断的な企画で興味深いものがありました。個人的には、健康増進の観点も兼ね、公共施設のトイレ利用を促進し、立ち寄り回数を増加させ、そこから有効利用に何かつなげられないかと安易に考えております。お掃除する方には申し訳ないのですが…</p>
15	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	<p>はっちのお土産売り場的なショップは不完全で機能していないと思います</p> <p>おそらくあそこでお土産を買う人はほぼいないでしょう</p> <p>スペースや人員の無駄です。</p> <p>もしくはもっと拡張するなど必要かと思ひます</p> <p>観光施設として中途半端です</p> <p>観光施設として拡充するか市民の施設として無料開放、飲食可能とし市営バスの待ち合わせ場所として活用しないともったいないです</p> <p>マチニワは砂利マチニワ？（隣の空き地）の店舗やイベントによっては連携施設として有効利用ができています</p> <p>と思います</p> <p>みろく横丁と連携することでさらに良くなると思います</p> <p>三日町で露天売りしているおばあちゃんたちはおばあちゃんたちが集まる貴重な集客要素になっています</p> <p>はっちや市と連携してもう少し拡張するべきです。手作り食品ゆえに保健所のうんぬんなんかが必要であれば市で仲介するべきです。もったいないです</p>
16	女性	30～39歳	単身	20～29年	<p>他の自治体の事例等も参考にしながら、公共施設をどのようなことに活用ができるかという例を広く認知させなければ、そもそも使える施設があるのに、何かをしようと考えた時にそこを使おうという思考にならないと思います。</p> <p>まずは影響力や発言力のある人たちに見学や利用をしてもらい、口コミで周知をはかるのも一つの方法かと思ひます。</p> <p>博物館や縄文館なども、青森県の国宝はすべて八戸市にあるなど、素晴らしい歴史や文化があるのに認知されていなさすぎるというか、VISITはちのへなども連携しながら興味の湧くような面白いPRを世界に向けて行い、外の人が集まって盛り上がり話題になっている様子があれば、自ずと市民も興味関心を持つようになるのではないのでしょうか。</p> <p>八戸市は全体として、話題性を作り上げるなど、ターゲットを絞った効果的な戦略というのが欠けているように思ひます。</p>

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
17	女性	18～29歳	親子（小学生以下の家族有り）	20～29年	<p>・中心街から足が遠のく理由の一つに無料の駐車場がないことが挙げられると思う。市の方で買い取り、無料の駐車場をいくつか設けてほしい。どんなに新しい施設やお店ができて、駐車場を探すことを考えると面倒に感じるし、出費も増えるため気軽に行こうと思えない。</p> <p>・子連れや若者が利用しやすい飲食店を増やして欲しい。魅力的な居酒屋やバーは多くあるものの、子連れ世帯や学生が昼間に入れる飲食店は少ない。ファーストフード店、カフェ、座敷や個室がある店があるとよい。</p> <p>・若者が遊ぶ場所を作って欲しい。ラウンドワン、スポッチャ、若者向けの服屋、アニメイトなど。チーノがなくなり、映画館がなくなり、若者はますます中心街から離れていく。はっちにもマチニワにもただ椅子と机が並んでいる。休憩スペースばかり増やすのではなく、魅力ある施設、店を作ってほしい。</p>
18	女性	50～59歳	単身	市外在住	<p>大きなイベントやコンサートをやって、市外からのお客様さんを呼んで八戸市を活性化してほしいと思う。</p> <p>今年、来年会堂では、有名なアーティストがたくさん来てくれて嬉しいです。</p> <p>しかし、中心街でお土産を買うところもなく、ホテルも少ない、飲食店は早くに閉店では、活性化にならないと思う。</p> <p>八戸駅や本八戸駅でもお土産買う、食事をするお店は早くに閉店するので困ることが多い。</p> <p>公会堂は昔から音響もよく素晴らしい会場。</p> <p>新設した美術館は綺麗で八戸市の宝ですね。</p> <p>藤井フミヤさんは、自分が個展することにより街の活性化になれば。と発信していますので、是非、観光客の為、市民の為に徐々に何か良い方向に行きますようお願いしています。</p> <p>今は八戸市を離れていますが、大好きな八戸市なので以前のように賑わった街を見たいですね。</p>
19	男性	40～49歳	夫婦・パートナー	30年以上	<p>YSアリーナでは、夏季のスピードスケート部の合宿などがあり利用者数は増加していると思われます。利用者数の表記もシートで確認は出来るのですが、長根スケートリンクの利用者数も見えた方が様々比較できると思います。</p> <p>駐車スペースも広いので駐車場の一角で冬季、夏の間はずいイベントを考える事が出来ないか。</p> <p>市民向けの冬季イベントで、フードトラックを集めるとか駐車場を開放し飲食スペースで提供するか、ラーメン博のようなものを誘致してみるとか。</p> <p>南部圏の食を集めて8市町村の食フェスやって市民はもちろん県外客の誘客へ繋げる事は出来ないか。</p> <p>館内に飲食ブースもあるが飲食ブースの利用率はどうなっているのかも見えた方が良いでしょう。</p> <p>最後に、勝手なことばかり書いて申し訳ございません。</p>
20	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	<p>ここに記載するべき内容ではないかと思いますが、八戸市民の一意見として書かせていただきます。</p> <p>八戸市内の施設に幼児用トイレを増やしてほしいと思います。</p> <p>八戸公園にはトイレの数自体を増やして欲しいです。</p> <p>わが家には幼児がおります。乳児の時は紙おむつを捨てられるところが少なく困りましたが、おむつが取れたら取れたで幼児用トイレが少なく、出かけることに躊躇する時があります。</p> <p>出かけても長居が出来ないこともあります。</p> <p>また、いつも話題にあがりますが、駐車場問題です。</p> <p>料金にばらつきがあったり、はっちでイベントがあると近隣駐車場に停められないことも多々あります。</p> <p>一気に色々やることは難しいと思いますが、少しずつ、どの年代も暮らしやすい八戸市になって欲しいと思います。</p>
21	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	20～29年	<p>様々な立派な施設があるが、なかなか私は利用する機会が少ないので真っ当な意見をお伝えすることができませんが、感覚的に催し物（市民の発表・有名人等）が少なく、一部の方に興味がある企画になっているのかなと感じることがあります。コロナもあり、なかなか大胆な企画が今まで出来なかったことも重々にあるとおもいますが、もし一部の方の企画で催し物をするならば、幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校といった各分野、ジャンルなど様々な団体に催し物の企画を幅広く募集し、施設利用料は値下げせず、市として多くの方が利用するように広報に力を入れるなど、タイアップできる体制が大切のかなと思います。</p> <p>ひじょうに難しいことですが、これからも八戸市が魅力的な市になるように、市民の1人して市政を応援します！</p>
22	男性	18～29歳	単身	20～29年	<p>おそらく10、20代はそもそも公共施設に中々興味を示すことがない。高齢者であれば縄文館や図書館など行くことはあるかもしれないがここで高齢者に向けたサービスや環境調整だけを実施すると若者の八戸に対する興味はどんどん薄れていく。</p> <p>公共施設利用数が高くなるにはそこに何があるか、その場所への行きやすさが重要になると思う。中心街付近であれば自家用車で行くのと駐車代がかかる。バス・タクシー代がかかる。駐車場があったとしても高齢者は運転が難しいのでバスで行くことになる。</p> <p>指定された公共施設の中ではYSアリーナかマチニワが利用数が多いと感じる。ここを伸ばしていけばいいと思う。定期的にイベント開催(大学生の催し、有名人が来る、アイドル、大会)することで人を集める。</p>
23	男性	30～39歳	夫婦・パートナー	30年以上	<p>市街地はもはやあきらめるしかないのではないのでしょうか。</p> <p>道路な利便性も悪く、駐車場もなく、憩いの場所もない。</p> <p>飲み屋もみろく横丁はまあまあの栄え具合だけど、そのほかはほとんど閉店していく。</p> <p>マンションばかりが増えたのも活性化諦めの布石かと思っております。</p> <p>それでも考えたとして、</p> <p>“公共施設としてやれること”の範疇で考えると、いささか厳しいかと。</p> <p>ラウンド1やeスポーツに対応したゲームセンター。</p> <p>マチニワ広場よりもさらに自然を基調とした広場。</p> <p>止めやすく、広い“無料”駐車場。</p> <p>何をやるにも土地がない。</p> <p>老朽化したビルの歳をとったオーナー達が死んでいなくなるのを待って、土地を確保していくしかないのかもしれない。</p>

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
24	女性	30～39歳	単身	1年未満	子供だけでなく親も一緒に楽しめる場所、大人の女性(30代から50代くらい)(お金を自分にかげられる年代)が行きたいと思える場所が増えればいいと思います。 お金が回る環境にしなければこの先も変わらないのでは。 子どもの国もどうにかならないものなのか。 街中の道路も狭いまま、駐車場も狭いし少ない、歩道は斜めになって冬凍ると歩くのが危ない。 Uターンしてきて思ったのは行くところがない。 女性の創業者が増えても、郊外や自宅兼にするのは家賃が高いのもあるが人が集まらないから諦めているからなのか。 オシャレなお店も少しづつ街も増えてきたのだから、道路や歩道の補正、バス停の改善をするだけでも変わるのではないかと
25	男性	50～59歳	親子(小学生以下の家族有り)	30年以上	他県から、八戸に転勤で来る会社の友人たちは、口をそろえて「正直つまらない」と言います。子供が遊ぶところが、少ないと。悔しい思いをいつも抱きます。 市が、「楽しい街作りをしよう」など、狼煙をあげれば、市民一丸となつてできると信じています。 街が、バラバラで団結を感じません。 市民が、市の職員の方々と、気軽に話し合いのできる場所作りから、初めてはいかがですか?何か始める前に。その内容を、市民へ公表、また考えるなど。ものすごい、アイデアを持っている人たちが、いるはずですよ。 がんばってください。 私も、そういう仕事に携わりたいです。 皆様が、このような仕事に関われることを誇りに思って、がんばってください。
26	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	5～9年	すでに施設を作ってしまったのだから、有効利用を目指すべきだ。市民のための施設かもしれないが、市外の人たちも呼び込めなければ、施設が十分に機能していると言えないのでは無いか。他県の施設等と比べると、県内(八戸市を含めて)の施設は、相互連携の取り組みが不十分だと思う。連携した企画を立ち上げるまでしなくても、美術館からはちやブックセンターへ誘導する案内があればいいと思う。それぞれが自分の施設についてだけでなく市内の各施設について広報して、「あるよ」だけでなく、そこまで行けるような道路案内も設けるなどして、八戸に来たついでにあちこちによって見るようにすることが、結果的に施設全体の利用価値を高めることになると思う。
27	女性	30～39歳	親子(小学生以下の家族有り)	5～9年	今はSNS等ネットの時代なので、もっとSNSを利用していてもいいのでは? 八戸市のTwitterはフォローしていますが、そのほかの施設はアカウントがあるかも分かりません。 どんなところなのか、ざっくりは分かると思いますが、行こう!と思える魅力があまり伝わってこないです。 魅力的な写真の投稿、イベント事のお知らせ、普段の様子等、SNSで発信して欲しいです。 マチニワは普段行きませんが、アンブレラスカイ、凄く素敵です。 はっちは子どもが大きくなったのもう利用していませんが、安心して遊べる環境が凄く良かったです。 駐車場が近隣の施設を使わないと行けなくて、結構お金がかかるのが痛かったです…。
28	女性	30～39歳	夫婦・パートナー	20～29年	公民館や市庁舎を含めて、市民が利用できるかもっとアピールしてほしいです。 YSアリーナのホワイエが使えることも知りませんでした。こういった使えるのに使われていないスペースはたくさんあるのではないのでしょうか。 フリースペースのレンタルでは、はっちなどに集中してしまっているように思います。 公民館もWiFiがあるようですが、上手く接続できず断念し、以降公民館を利用しなくなりました。WiFiや駐車場など設備の充実も幅広い年代の市民に使っていただくには必要だと思います。 是川縄文館や榎引八幡宮など国宝に行くためには八戸市営バスでは辿り着けません。 施設の充実もしっかりですがインフラも必要だと思います。
29	男性	50～59歳	親子(小学生以下の家族なし)	30年以上	現行の公共施設は素晴らしいのは十分理解しているが、この公共施設の中に体育館の改修を考えていただきたい。長根の市営体育館の老朽化がかなり進んでいる中、なかなか市民が足を運ばない公共施設に、(中心街)力を注ぐだけでなく子供や大人が多く利用している体育館を、違う場所に大きく新しい施設に生まれ変わって欲しいと言う声が多いです。青森市に有るような施設が出来たら他県や他の市町村からも利用していただけるようになると思います。スポーツに力を入れて、市民が健康的な生活や、心身を鍛える事ができるような施設を作り、これからの担う子供たちを市民と共に育てていった方が、より良い活気のある八戸市になるのではないのでしょうか?
30	男性	40～49歳	単身	30年以上	観光客誘致の点からいえる施設、美術館、マチニワ、はっちを活用して、三社大祭の山車を数台常時展示する施設に改良すればワ・ラッセや立倭武多の館のような観光施設になると思います。また、人件費がかかり問題ありますがマチニワかはっちを活用してえんぶり公演、南部手踊りなどを1日数回公演できればコロナ後を契機に八戸を中心に奥入瀬十和田湖、下北、三陸への観光の起点として宿泊地として選ばれると思います。また、YouTubeでライブカメラを用いて観光地を紹介しているところがあるので、兼島や種差海岸などにライブカメラで八戸を紹介したり各施設も観光客を意識してYouTube活用して施設紹介すると良いと思います。
31	男性	40～49歳	親子(小学生以下の家族有り)	30年以上	スポーツ施設はジュニアの育成。はっち、まちにわは一部のコアな少人数集団のためにあるイメージ。税金がもったいなすぎる。図書館は2階学習室利用者が入らいい切らないのもっと増やした方がいい。是川博物館は八戸市として縄文アピールが全然足りない。八戸市の軸足がうみねこなの縄文なのか酔っ払いなのか、プレブレ。 民間に委託運営している他の運動公共施設(東、新井田など)は大会が入れば人で溢れかえる。それ以外の時にイベントをやれば収容人数が多い分、人とお金が動く。 それぞれの施設の特性に応じた利用方法は制限を低くし民間にオープンにすれば地域活性化に必ずなる。元気になる。

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
32	女性	50～59歳	単身	30年以上	<p>・見える化シートはとて面白い書類と思いますが、あまり理解できなかった。</p> <p>・市民サービスを向上させて削減する。公でしかできない事をきちんとしてもらいたい。</p> <p>・公共施設だから運営できているのでしょうか。もっと集客しないと訪れた時に思います。建物やイベントにこういった意味があり、こういった楽しみがあり、特色があり、ということを誰にでもわかるような説明をお願いします。今回の見える化シートを見て、数字を見ると私のようなものでもどうかしなくてはとしました。とりえずいろいろな参加してみます。思いつくばかりに乱文・乱筆失礼しました。</p> <p>追伸八戸の歴史を大切に願っています。</p>
33	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	<p>最近、特定の公共施設に対して、運営の仕方での市民の意見が新聞で報道されているがそれについての回答を施設長が出されていました。それでもまだ意見が出るということはその施設のあり方と市民の願いが乖離していると思います。</p> <p>最初に立ち返って運営の方向性を再検討した方がいいのではないですか。</p> <p>施設を待ち望んでいた市民がこれほど存在していたからこそ運営の仕方に要望が出るのだと思われます。待ち望んだ施設なのにこうではなかった・・・感が強いのではないのでしょうか。新しい来館者を増やしたいでしょうけど、利用者（その施設を主催者として利用したいと言う人）が敬遠しては本末転倒です。</p>
34	女性	50～59歳	親子（小学生以下の家族なし）	20～29年	<p>コスト削減を謳い安易に指定管理者へ委託することは反対です。専門性の高い施設だからこそ魅力があるのです。専門性は専任の職能を備えた職員によってでしかまかなえません。また安易に集客数を競うことも意味がありません。コンセプトが間違っている施設はないですか？教育委員会傘下に戻すべきではないでしょうか。目新しさよりも大事なことは、生涯学習(教育)という目標に向かって邁進することです。せっかく八戸に来てくれた専門職員の方々の職能を十二分に活かしていますか？活かされていますかあなたは？と職員ご本人に聞いてください。そうでなければ、そうなるように行政側が動くべきです。</p>
35	女性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	<p>コスト縮小ではなく、若い人達が住み働けるよう、企業誘致に力を注いで、景気をよくしないかぎり、全てが空回り、無駄な箱もので終わる。ジャスコが下田にいつってしまったのも、大企業の誘致すらできない八戸の政治家(議員)の人たちは何をやっているのかと怒りすら覚える。自分のことしか考えていない若手議員もいます。元教師だった人や2世議員です。もっと八戸の為に働いてほしい。</p> <p>もっと他県や海外の成功例の公共施設たくさんあります。それらを参考にしないのですか？八戸の公共施設は他県に自慢できますか？私はできるものがないと思っています。八戸の職員の方はどう思っていますか？</p>
36	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	<p>イベントやサービスがあっても知らない人が私を含め非常に多く、特に八戸市はそう感じる。</p> <p>イベントが小さく広報に予算を回さないようであれば、イベント数を少なくして規模を大きくする事で対応してはどうか。</p> <p>小さいイベントに少数のファンが居るような状況だと、続かずに終わってしまうような状態が発生すると考える。</p> <p>まずはイベントやサービスがある事を広く知ってもらう事に注力するよう、ご検討いただきたい。</p> <p>車社会の田舎町なので、最近幹線道路の交差点に多くなっているデジタルサイネージに頻度高く紹介する事でも、周知が進むのではないかと考える。</p>
37	男性	18～29歳	単身	10～19年	<p>市民の文化度向上のためには、大型施設の有効活用が重要であると考える。</p> <p>特に、就学前、小学生、中学生のような教育を受けている段階、八戸市に対する理解を深めて行く段階において、どれだけ文化を身につけ、教養を深めるかは重要である。</p> <p>この世代が施設を利用するためには、保護者の付き添いもしくは送迎が必要である。それを考慮すると、働き手世代も訪れたいと思うような施設運営が必要である。</p> <p>今現在の市民の文化度は高いとは言えない。2:6:2の法則を参考にした場合、中間層及び下部層の市民にいかアプローチをかけるかを考慮する必要があると考える。</p>
38	女性	60～69歳	単身	30年以上	<p>新幹線八戸駅から、種差海岸や櫛引八幡宮・是川縄文館・燕嶋神社・朝市などへの交通アクセスや運行本数も少ないため、あまり観光案内ができません。</p> <p>もちろん、フェリーターミナルからもレンタカーなどへのアクセス悪く、自家用車利用者は、中心街の駐車場も少ないためお祭りやイベント集客に難があります。</p> <p>高齢者の休憩スペースは、はっちやマチニワくらい。免許証を返納後、バス券利用しか手段が無く、自主的・健康的なシニア生活及び食料品や日用品の購入に不便です。</p> <p>映画館も無くて、知的財産を築く文化財など子どもたちの郷土愛を育む土台作りを考えてください。</p>
39	男性	30～39歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	<p>美術館や博物館、体育施設はある程度赤字でも存在価値があるので、より使いやすく行きたいと思えるような発想がほしい。</p> <p>先日行われた美術館での3x3は発想が素晴らしい。</p> <p>あのようなこれまでの常識を壊すようなことをどんどんやってほしい。</p> <p>はっちやまちにわなどは誰のための施設なのか意味が分からない。</p> <p>あれがあるから中心街に行こうなんて誰も思わないし、既存だった施設で代替可能。今からでも取り壊して狭いけど無料駐車場にした方がまだマシです。</p> <p>はっちに関しては無料駐車場でもあればもう少し存在価値はあったかもしれないが、場所が悪い。</p>
40	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	<p>市民もそうだが、県内外の人々が八戸へその為に訪れたい魅力ある施設でなければ、肝心の市民には魅力無いと思われて仕方ないと思う。</p> <p>どの施設も市民気持ちやニーズよりも、市や施設側の思惑を押し付けてはいないだろうか。</p> <p>「八戸はこうだから…」ではなく、全国的なレベルで見た、利用者のニーズに応じて行って欲しい。</p> <p>県外から訪れる人が多くなると言う事は、市民もそれと同じ様に中心街へ人の流動が活発になり、色んな相乗効果となって、八戸全体が活性化される。</p> <p>現在の固定概念を続けるのでなく、ゼロベースで、施設の運営を考えて欲しい。</p>

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
41	男性	30～39歳	単身	30年以上	<p>物件情報に「人通りが絶えない」などと書かれているが、通行人も少ないうえに空きテナントの家賃が高い。公共施設を利用するため駐車料金を払うより、公共施設を利用したあとに様々なお店を見て回ったり食事をして街への滞在時間を増やせるよう小規模でも路面店にたくさんの幅広い年齢の人たちが寄りたくなるようなお店があってほしい。</p> <p>飲み屋街しか盛り上がっていない上に、ほとんどの店が給料を誤魔化したりしている為、結局飲み屋しか儲けられない。</p> <p>子育て世代が昼間でかけても飲み屋しか無いためほとんどの店が閉まっていて魅力がない。</p>
42	女性	30～39歳	親子（小学生以下の家族有り）	10～19年	<p>街中は、まず駐車場が有料で行きたくない。公会堂でのイベントに行くために市役所のところの駐車場にとめたが、出るだけで40分は並びました。不便過ぎて、市役所の駐車場はまず使いたくない。かといって、周りに有料駐車場が少なくて街にはいかなくなりました。マチワに1度ピアノをしたくて行きましたが、マチニワはあいてるのにピアノが出来ず解放してる時間はやれるようにしてほしい。ブックセンターも未だにどこにあるのかも、利用方法も分からず…HPとかで、利用の流れ、館内の様子、混でる所の細かなのが分かれば子供としてみたいとは思う。</p>
43	女性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	<p>美術館横の広場、小便小僧のあるロータリー、市役所前の広場を連帯した若者向けのイベントがあれば盛り上がると思う。</p> <p>例えば…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術館の壁を利用して映画の上映。椅子あったほうがいい。 ・ロータリーの木など照明で飾り付け ・小便小僧を可愛くコスプレ ・写真を撮る用の映えフォトスポット ・市役所前の広場でクリスマスマーケット ・キッチンカーが勢ぞろい <p>他にも、県南地域の10代参加型(水産科・工業科・調理科・家政科・保育科・商業科等)学校で習っているのをいかした実践的なイベントなど。</p>
44	女性	50～59歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	<p>興味深いイベントや講演会をそれぞれで開催していますが、開催後に新聞で知ったり、有益なイベントも届いて欲しい団体やグループへ行き渡っていない気がします。せっかく良いことをしているのに残念です。意識ある市民や専門の団体窓口へ、イベント周知する方法を再度、細かくチェックしてみてもと思います。街中で文化的なイベントをして欲しいです。</p> <p>それぞれのホームページを見ないので、1箇所ですり内イベントポスターの画像が見られると嬉しいです。（あるのかもしれませんが知らないので）頑張ってください。</p>
45	男性	18～29歳	単身	20～29年	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館について <p>来館者数に対して、施設に係る費用がかかりすぎだと思います。立地が良いのに、博物館と同等の来館者数なのはどうかと思います。わざわざ駐車料金を払ってまで観に行こうとは思わない為、十和田の美術館のように外観から観覧欲をかき立たせる等の何かしらの工夫が欲しいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設について <p>もう少し、若者向けや子連れの親向けの施設を検討いただけませんか。ブックセンターも悪いわけではありませんが、現代の流れにそぐわない施設だとも思います。ご検討宜しくお願い致します。</p>
46	男性	18～29歳	夫婦・パートナー	20～29年	<p>市民からの声でコスト削減を考えているように感じました。しかし、私はそんなことは一切思いません。確かにサービスの方に力を入れるべきだと思いますが、八戸の活性化に繋がるには新施設の方向性は間違っていないと思います。これからもより良い八戸の進化を期待しています。個人的な意見ですが、大型公共施設は若者にとって、高い評価のつけにくいものもあります。八戸から若者が去っていく、この現状こそ止めるべきだと私は考えています。若者向けの大型公共施設が、将来的には八戸の進化に繋がると思います。検討を期待します。</p>
47	男性	30～39歳	夫婦・パートナー	30年以上	<p>仕事と子育てを両立していくためには、地域との連携が必要ですが、結びつきが弱いのが現状だと思います。公共施設がその1つの役割となれば、孤立を防げたり、住みやすい街になっていくのではないかと考えますが、生活に馴染みのない状態であることが問題だと思います。</p> <p>ハコものについて考える前に、中小企業の連携や、地域の産業の今後について、もっと掘りさげて考えることが必要なのではないかと考えます。</p> <p>そうすると、何が不足しているのかが明確になり、公共機関の役割が見えてくるのではないのでしょうか。</p>
48	男性	60～69歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	<p>コロナ禍の環境下とはいえ、利用者の減少が目立つ施設が多い。</p> <p>取組み内容の効果が出ていないし、現実的でなかった結果と思います。来場者を増やすためには興味を持てる催事や展示内容の検討が必要と思います。</p> <p>駐車場の整備と確保・施設へのアクセス(公共交通機関)の改善をして利便性の向上を図る。(時間別に濃淡をつけるなど)</p> <p>市役所窓口のサービスが低下していると感じる 待機市民がいるのにも関わらず、窓口空席ある。奥には職員が在席しているが担当ではないのか職員が対応しない場面を目にする。</p>

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
49	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	三社大祭というユネスコにも認定された貴重な観光資源があるにも関わらず、青森県といえばねぶた、立ちねぶた、ねぶた等々と言われ、三社大祭の名前が上がらなく、認知度の低さを常々感じる。県外へのアピールの仕方や市民の祭りへの考え方の見直しが必要ではないか。 青森市のように常設の山車小屋や、五所川原のような山車小屋兼観光展示、というような、地元人・観光者どちらにとっても魅力ある取り組みが出来れば変わるきっかけになるのではと思う。 新しい八戸を作ろうとしている今、この分野においても期待したい。
50	女性	50～59歳	親子（小学生以下の家族なし）	5～9年	古い施設はトイレも和式トイレが必ずあり、気持ちが悪いので利用したくない。ここにはないが東運動公園の体育館も和式トイレばかりでビックリした。中学生が大会などで体育館を利用するがトイレ利用には躊躇すると思う。 そして、今後建て替えや改修などでは間違っても男女共用トイレを増やすことのないよう、お願いしたい。共用トイレが増えれば犯罪が増えるので。それと、どの施設もきちんと防犯カメラを設置してほしい。ダミーでごまかしている施設がありますよね？犯罪や迷惑行為の証拠を掴むためにも必要だと思う。
51	女性	50～59歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	どの施設も土曜、日曜で子供たちを対象にした企画が多いように思えます。 土日休みでない方や、あえて混んでいない平日に外出される年配の方々のためにも、土日ほどはなくても平日も少し楽しめる企画や展示をしてほしいと思います。 美術館は外からでも今何の展示をしていて、入場料がかかるのかわかるようにしてほしいです。 「どうやって入ったらいいのかわからないから、入ったことがない」という方も少なからずいらっしゃいます。 外観も大切ですが、わかりやすさ、入りやすさも大切だと思います。
52	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	20～29年	人口が減っているのだから、施設数も人口に比例するなどして強制的に減らすべきだと思う。 減らす方法も図書館2階にブックセンターを持ってくるなどできるのではないかな。 どの施設であっても閉鎖対象となったら施設の利用者からは不満が出るのだから、市長のリーダーシップと責任のもと閉鎖する施設を決めるべき。 個人的には高齢者に手厚い施策をたくさん実施しているのだから多くの市民が利用できる施設よりも高齢者のみが利用している施設をまっさきに閉鎖するのが世代間の格差解消のため公平だと考える。
53	男性	18～29歳	親子（小学生以下の家族有り）	20～29年	記載公共施設全般に感じたのは、施設運営費の内容から支出の大部分が、人件費、施設維持管理費であり、一般市民のための企画運営費支出が10%前後では、本末転倒としか思えず、私達若年の納税市民は数億円の施設運営費が必要な公共施設が数多くあり驚くばかりです。今後も続くと思うと住居を構えるのが八戸市で良いのか心配になります。若者の素人ですが、新聞等から鑑みると、人口減少により市財政圧迫が進む中早急に公共施設のコスパ等を再考して統廃合を実施し歴史に裁かれる市運営にならない事を祈る一市民です。
54	女性	60～69歳	単身	30年以上	公共施設の利用を促進するには、やはり中心街の商業の活性化が必要と考えます。いくら公共施設に足を延ばしたとしても、それらは毎日や週に1回行くものではないと思います。しかし中心街でもっと買い物出来るようになると、特に以前の三春屋のような食品が充実しているような商業施設が中心街に復活すれば、そのついでにと公共施設に足を運ぶ回数は明らかに増えると思うが、今の状態であれば「行くぞ!!」と覚悟を決めないとなかなか頻りに美術館やはっち、マチニワに気軽に行く気持ちにはなかなかない。
55	女性	18～29歳	夫婦・パートナー	20～29年	長年八戸に住んでいると街に行く機会がほとんどない。それに比べてラビアなどは大型デパート(消耗品の買い物やゲーセンなど友達やパートナーとの遊ぶ場所として)は、まあまあ行く機会がある。違いとしては、駐車場がないことや流行りの店舗(例えばスリーコインズやスタバ、(最近アニメや漫画が日常的になっているため)そういったお店)が少ないことなどが考えられると思います。飲み屋街などはよく利用されているイメージがあるのでとてもいいと思います！八戸の街の発展とても楽しみにしています！！
56	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	10～19年	市内の箱物施設でお仕事されている職員を見ていると、全てとまでは言わないがどんな仕事しているのだろうか？と考えるほど余裕がありそうに見える。 その時間があるなら、もっとアイデア出して市民に来てもらえる施設運営できるのではと思ってしまう。 当然、何かしら我々にはわからない様々なお仕事をされているとは思いますが、PCとにらめっこしては来場者目線での仕事はできないでしょう。職員の意識を変えない限り、いくら意見を述べたところで、同じことの繰り返しではないかと感じます。
57	女性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	どこもある程度同じ大が活用してると思います。箱物をつくるときは、どういう人たちがどう活用するのか、逆をいえばどういう人たちに利用して欲しいのかあったと思います。その趣旨が市民に伝わるように活用して欲しい。 市民の税金をつかっているのだから...できたら市民全員をつかまえて他県の人に紹介できるようなものが欲しいですね。 せめて弘前みたいに八戸の事がわかる冊子でもあれば、時間料金休館日とか説明あれば？ 全員がホームページとかSNS活用しているとは限りません。
58	女性	18～29歳	親子（小学生以下の家族有り）	10～19年	SNSがかかせない世の中なので、若者向けの施設があるといいと思います。 イベント等の飲食ブースとかでもどうしてもオシャレなキッチンカー等へ行きがちのように、オシャレな施設は人が来ると思います。 また、子育てしている親は、子供連れでも行きやすい飲食(カフェ)があるとうれしいです。うるさくしたら申し訳ないや授乳オムツ替えスペースがない...等 なかなかそういうところへ行けなかった頃もありました。チェーン店ばかり... 子育てしやすい街づくりをぜひお願いします。

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
59	女性	50～59歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	<p>常々思っていることですが。 市営バスの在り方を見直してはいかがでしょうか？ 高齢化も進み運転免許を返納する方も増えています。バス停まで遠い、もしくはバスすら通らないところに住んでおられる方も。 大型バスは通勤、通学用に数台に減らし、市民の足となれるようコミュニティバスへ変えていけないのでしょうか？ 大型バスにかかる経費をもってコミュニティバス何台か分にはなると思います。 皆が安心して住める町にして欲しいです。 税金の有効活用を願って止みません。</p>
60	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	10～19年	<p>見える化シート 設置計画時の見込みと現状の比較が必要ではないでしょうか。 従来の発想では、単独施設で集客はムリなのではないでしょうか。（関係者の皆さんは本当に来てほしいと思っているのでしょうか） 例えば、美術館内に映画館を誘致するとか、市民が普段利用しているお店（コンビニ、ユニクロ、マクドナルド...）と併設していく等。市民には年1回各施設無料。 人口減（税収減）が進む中これらのハコ物の維持をどのように行っていくのでしょうか。とても心配です。</p>
61	女性	60～69歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	<p>街の中に人を呼び戻すとか、以前聞きましたが、人、いますか？ 「はっち」「マチニワ」でかえって空洞化されている気がします。バス利用の待ち合い室のようです。 全てに於いてですが、八戸市は、観光に力を入れたいのかも疑問です。公会堂で、有名アーティストのコンサートがあると他所から沢山の人が訪れますが、その人達が他の施設に立ち寄っているのか調査してみたいかがですか？ 市民にとって、無くてはならない施設は、あまり無いと思います。欲しいのは映画館です。</p>
62	女性	60～69歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	<p>コスト削減だけを考えていると魅力のある物は作れないと思う。 コストをかけても美術館に関しては特に思うが足を運んで入館料を払っても行きたくなる工夫をして欲しい。 現在やっていることは、ブックセンターにしても美術館にしても頭の良い人やマニアックな人が何かをやっていると言う感じがする。 もっと一般のひとが行きやすい取り組みを考えて欲しい。 本のまちってなんでしょう。 クーポン配れば良いのでしょうか。 とにかく美術館に関しては苛立ちを感じます。</p>
63	男性	18～29歳	親子（小学生以下の家族なし）	10～19年	<p>図書館の利用者カードをバーコード読み取り式にしてほしいです。 デジタル化で本の管理効率がUPします。また、「Googleウォレット」というアプリでバーコードを表示できるシステムがGoogle社によって一般公開されており、 カードを忘れてもスマホで借りることが出来る…なんてこともできるみたいです。 コストや手間がかかることかもしれませんが、これが実現できたらかなり便利になると思います。市民サービスと利便性向上のためにも御検討よろしくお願いします。</p>
64	男性	40～49歳	夫婦・パートナー	20～29年	<p>全体的に情報の発信力がなさすぎるのではないかと。恐らく中で働いているスタッフの方々は一生涯懸命だと思うが、運営の仕方が無難すぎなのか、古すぎなのか、中で何をやっているのかわかりにくく興味も持てない。 ホームページや公式SNSや広報で自分で調べろ、自分で収集しろというスタンスでは市民は離れていく。例えば県立の美術館と八戸の美術館では、中で何をやっているのかの発信力の差が歴然である。県と市では情報発信力に差があるのは当然だというなら辞めてしまった方がいい。</p>
65	回答	40～49歳	単身	1年未満	<p>八戸市庁…まったく満足していない 市庁は八戸城であるのでどくべきだ。発掘してうめるのはよろしくない。 便益とコストのバランス…箱物ではなく、もっとやるべきことがあるだろう。新築そっくりさんでも中はポロポロである。 もっと年齢をわけての利用を。どこもかしこもガキや中高生や迷惑だ。静かに過ごせる場所が必要。今はやりでない。どこの県市町村にない昔のような茶店等必要である。どこにいても同じ店でうんざり。今流行でないものを探すべき。</p>
66	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	<p>有効利用というより、ららぽーとなど大型ショッピングセンターを八戸にもってきて、その施設の中に美術館や図書館を入れれば良い。街再建は中途半端にやると余計にひどくなる。おもいきった再建は必ず必要。街の両サイドを4階建てのららぽーと。屋上は無料駐車場。ROUND1などもないと若者はドンドン八戸から離れる。まあ、今のやり方だとすぐに20万人はさる。それをなんとも思っていないのか疑問。対策はしてると思うが目に見えないので市民としてはただただ不安。</p>
67	男性	50～59歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	<p>選挙のたびの低投票率と町内会の加入率低下は、県内市町村の中でも問題で、人口20万規模の自治体の中でも八戸は最低ランクと聞きました。いわば「自治体の危機」である。公共施設の在り方、行政と民間の連携と役割分担など、しっかり市民が考え、市政に（身近な）参画していかなければならないと痛感する。新聞紙上の公共施設批判に踊らされるのではなく、しかし施設だけ建てれば良いというものでも無い。市民と行政がともに良い方向を考えるきっかけになって欲しい。</p>

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
68	女性	70～79歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	<p>各施設の維持管理費の削減、夏・冷房きすぎ、冬・あつすぎ。</p> <p>・各施設でのボランティアの方々がチームワーク良すぎて、新しく参加したいと思ってかかってみるがなんとなく疎外感を感じ中に入っていけない。</p> <p>・博物館、美術館、縄文館を廻るバスが土日祭日だけでも運行して欲しい。ハチカが利用できれば嬉しい。</p> <p>・イベントのチラシを町内の回覧の中に追加して欲しい。</p> <p>・町内ご招待日とか設けて、福祉バスを利用して、平日行けたらうれしいです。</p>
69	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	市外在住	<p>・月末のホコテンの時など中心街の駐車場の無料解放や割引などを実施してほしい。中心街の駐車料金が高いことによりはっち等に行きにくい。</p> <p>・子連れでも街に連れて来やすいようにベビールームを充実して欲しい(mamaroのような移設可能なベビールームを設置するなど)。</p> <p>・主要な公共施設の利用スタンプラリーで全て回ること何か特典を得られる。</p> <p>・博物館の周辺は頻繁に車で通るが、何となく暗い印象が強く、入館したいような気分にならない。</p>
70	女性	70～79歳	単身	30年以上	<p>サービスと施設運営費、内容が充実していればコストなど問題ではない。</p> <p>見える化シートへの理解、理解すればするほど腑に落ちない内容の施設ばかりである。</p> <p>どの施設も魅力的ではない。一般的すぎる・特に美術館の内容考慮すべきである。どこに市全体の活性化を図るための拠点なのか...施設の「人」「もの」「こと」生み出す！全く感じられない。</p> <p>マチニワの業務内容がっかりである。どこでも小さい場所でもできない内容である。貧弱すぎる。</p>
71	女性	70～79歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	<p>八戸市民大学講座…急用のない限り出席を希望しているものです。講座終了後、市営バスの最終便を考慮して頂きたいのですが、八戸經由西高までの最終便が中心街発18：30頃だと早すぎるのですが、ぜひよろしく願います。(コンサート、リサイクルなど20：30過ぎていることが多いです。)</p> <p>要望します…次回(来年?)南極の話テーマに岩手日報の記者の体験談を拜読したいものです。(昨日6/28NHKテレビの18：30頃ニュース放映)</p>
72	女性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	<p>少子化対策で関係者への手厚い支援は考慮されてきた昨今ではございます。それと同時に高齢化対策でも生活に欠かせない支援を必要としている今、公共の場で何か活躍できるようなことがあればと思います。まだまだ現役で活動できる人達に生き生きとした気持ちを持つような支援があればと思います。</p> <p>リタイヤしてからの支払いの増額や年金の削減は若年層にも暗い未来のように感じるはずなので高齢者にとって不安のない環境を整えられたら有難いです。</p>
73	男性	40～49歳	単身	市外在住	<p>利用者が少ない施設については、学校や企業の団体での利用を促し、「一度行ってみる」機会を増やすことで将来的に個人で利用するように促してはどうか？。</p> <p>見える化シートについては、広報資料としては良いと思うが、利用促進をPRする上で経費等の記載は不必要に感じる。経費よりその施設の魅力だけをPRした方がわかりやすいと感じる。</p> <p>あのシートでは長すぎて、市の予算を知りたい人には良いが、施設を利用したい人は読まないと思う。</p>
74	女性	30～39歳	親子（小学生以下の家族有り）	5～9年	<p>SNSで、情報が発信されることは便利だと思うが不公平感もあると思う。</p> <p>実際、八戸市民はSNSと、アナログな方法、どちらで情報を得る人が多いのかなと。</p> <p>施設の雇用者はどうやって選ばれているのかも気になる。</p> <p>施設を運用することにより、市民に雇用がうまれているのなら、それもアピールできると印象がよくなるのではないか。</p> <p>八戸市内の施設は、駐車料が無料だったり、入館料が抑えられているのでとても魅力的だと思う。</p>
75	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	<p>幅広い年代が利用出来るように、各世代が興味があるイベントを色々して欲しい。</p> <p>低料金で利用、参加出来るようにして欲しい。</p> <p>マチニワなど一部の人だけでなく、あらゆる人に行われるイベントが分かるようにして欲しい。</p> <p>各施設のイベントや開放時間が直ぐに分かるようにまとめて簡単に見られるようにして欲しい。</p> <p>学生の英語能力が上がるように低料金の学習教室や英会話教室を行って欲しい。数学などの教科もあれば良い。</p>
76	女性	18～29歳	単身	20～29年	<p>無料の駐車場が無いことが気になります。</p> <p>中心街には沢山の飲食店がありますが、日中サクッとお昼ごはんを食べに行きたいときに、気軽に車を止められず、中心街の飲食店に足を運びにくくなっていると思います。1時間は無料、それ以上は料金が発生するという駐車場も良いので、あると街にある飲食店に行きやすく、また飲食店以外にも公共施設に行きやすくなるため、中心街の活性化に繋がると思います。</p> <p>ご検討お願いします。</p>
77	男性	40～49歳	夫婦・パートナー	1～4年	<p>美術館について</p> <p>美術館の特別展では、全展示スペースを使用していないことが多いが、結果的に滞在時間が短くなり、満足できる観賞体験になっていないのではないかと。</p> <p>市民活動にも重きを置いているのは分かるが、お金を払って見に来ている市民や観光客をないがしろにしかねない。</p> <p>それと、中心街の至近距離にはっちがあるのだから、同じようなサークル活動の展示を美術館で催すのもつたいないと思う。</p>
78	女性	50～59歳	親子（小学生以下の家族なし）	20～29年	<p>「見える化シート」はとても分かりやすくて良いです。</p> <p>中心街にある施設の利用は、どうしても駐車料がかかる。以前よりは低額(最高額が決まっている)ところが増えたことはとても良いと思っている。今は土日祝も働いて平日休みの人も多いと思うので、「平日の昼」の時間帯のイベントがもう少し増えてもいいかなと考えます。市民だけではなく観光客も呼び込むとなると更に工夫が必要かもしれないですね(思いつきませんが…)</p>

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
79	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	魅力あるイベントを企画運営することが一番重要だが、来場者の交通手段についても十分に考えていかなくてはならない。 学生や高齢者であれば公共交通機関などを使うことが予想される。自家用車で来場であれば駐車場が必要。ともに金銭面も含めて抵抗がある場合には二の足を踏む人も出てくるのではないかと。 公共施設の利便性を向上するのであれば、まずはその場に行きやすい環境を整えるかがカギを握っていると思う。
80	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	まずは、八戸市庁舎をはじめ八戸市……という施設は、全て八戸市のものでなく八戸市民のものであり「八戸市民から委託を受けて八戸市職員が使用させていただいている」というスタンスでのぞめば全て良い施策がされるのではないのでしょうか。 街路樹などの有り得ない剪定など八戸市職員の方々はお一人お一人が八戸大使だという自覚の下、次世代の方々が誇れる美しいまちを美しい心で官民共創できるようお願いします。
81	女性	50～59歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	ブックセンターは入りにくい。難しい本ばかりでなくもっと親しみやすい本、雑誌、趣味本とか置いてくれたら市民も立ち寄りしやすいと思うし。カネイリさんの併設の喫茶店みたいに。市で運営してる場所は一般の本とか置けないのでしょうか？古き良き昭和の頃は街中には書店が沢山ありました。弘前市とか盛岡市みたいな古い建物の素敵な活用とか憧れます。八戸市は無機質な白い建物ばかりで市民なのにととても残念に思います。
82	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	自由に使えるスペースと言えば聞こえは良いが、全体的に大きな箱を持ってあましているように見受けられる。身内が満足して終わる似たような出し物を全館やっても意味が無い。 障害者やジェンダーなどに配慮した設備を整え、濃い企画やイベントで建物の意味をはっきり見出さなければ「税金のかかるただの箱」だと市民が怒っているのが鎮まらないと思う。 何年も変化が見受けられないので早急に対応して欲しい。
83	女性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	・普段ブックセンターを利用していませんが、月～金の15：50からRAB放送で定期的に熊沢？さんスタッフの方が、特派員としてブックセンターの情報、イベント等を発信してくれるのが、とても楽しみです。 ・はっちの正面の入口が少し狭く感じられます。雨降りの日は、入り口で傘をたたんだり利用者同士がぶつかり合う時があります。 ・冬場は入口が滑りやすいのでもう少し滑りにくくしていただきたい。
84	男性	30～39歳	夫婦・パートナー	20～29年	サービスとコストを天秤にかけるような議論をするというより、必要なところにはお金をかけ、稼働してない施設(不要になったものは削減・縮小していく、というメリハリが大事だと思います。不要なところは削減し必要なところを力を入れてほしい。 それぞれの施設を管理する予算科目が違うと思うので、行政改革機関で合理的判断がなされるようにして欲しいと思います。 よろしくお願いたします。
85	女性	40～49歳	単身	30年以上	市民の声にもっと耳を傾けるべき。頭がいいんだか分からないが、そんな人間が頭でかちに八戸のことを考えても柔軟性に欠ける。街はどんどん廃れ、若者が居ない現状をもっと危機感を持つべき。高校時代の方が楽しかった。チーンを潰したのも問題。映画館がない町もどうかと思う。後、服を買う場所もユニクロくらいで全く八戸に無くなった。飲み場も特に魅力なし。危機感ありますか？市民の声聞いてます？
86	女性	30～39歳	単身	1～4年	八戸は正直楽しむための施設が全くない。八戸駅にトランポリン施設が出来ようだかそれも限定客だろう。アウトレットも併設するみたいだか田向のイオンみたいにしょぼいアウトレットになると想像が容易い。中心街を活性化させたいならイオン下田くらいの店舗をたてるなりするべき。箱庭ばかり作ってもなんの意味もない。日中は年寄りしかいない中心街。大規模なスーパー銭湯などを呼び込んでほしい。
87	男性	60～69歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	コスト削減ばかりに目を向けると、イベントや展示品の内容が低下するのではないかと懸念しますので、その目的に合った最大限の内容としていただきたいと思っております。期待外れの無いように。 縄文館、博物館、美術館、南郷郷土資料館などは、定期的に持っている物と内容の入れ替えを行なって欲しいと思っております。特別展だけだと、そこだけで終わってしまい又行くという気がわからなくなりがちです。
88	男性	50～59歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	市外の方々から、八戸の街には二輪（バイク）駐車場がない、どこに止めればいいのか、とよく質問されるのですが、答えることが出来ません。 近年バイクの免許を所得する若者が増えてきましたが、二輪の駐車場がない為に八戸街中に来ることを断念している人が多いと感じています。 市内に住んでいる私も知りませんので、二輪駐車場の案内や駐車場の設置等、考えてみてはいかがでしょうか。
89	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	学校の部活が愛好会に変わり、学校の体育館が思うように使えなかったり調整が上手くいかず、外部の体育館をすることが増えてきたが、体育館の数も少ないし利用料も高いと思う。八戸市内の学生が使う時には無料にするとか、割引するなど利用しやすいシステムにして欲しいと思う。 愛好会に変わったことで、保護者の時間的にも金銭的にも負担が増えすぎている事を、もう少し理解して欲しい。
90	男性	18～29歳	親子（小学生以下の家族なし）	20～29年	中心街に人を集めるように規制などをしてしまったかもしれないが、今は自動車の普及率も高まっているため各地点に大きな公共施設を建てて人が分散して集まることにより、それを有効活用して中心街に自然な流れで人を集めたほうが良いと思う。わざわざ中心街に行かなくても気軽に足を運べる公共施設が身近にあるという点は若者から高齢者まで全世代の人にとって利点になり得るものだと思う。

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
91	男性	70～79歳	単身	30年以上	<p>〈観光スポットとしてのPR〉</p> <p>はっち、マチニワ、美術館は中心街の3点セット。 ブックセンターも含めて、時間帯の魅力もPR。 (ガラスの空間、照明美などの外観)</p> <p>いいも悪いも作ったものは、前向きに生かすこと。 多少の運営費用より、集客力を高めることが大切です。</p> <p>追記・街中の観光スポットは、江戸時代からの城下町、その新旧の歴史も伝える工夫を！</p>
92	男性	18～29歳	単身	1年未満	<p>見える化シートは詳細に書かれていて素晴らしい一方、さくっと簡単にでも施設について理解したい人にとっては文字量の多さで読む気がそがれてしまうと感じました。(実際私がそう感じました)</p> <p>現状の情報量も有益と感じる人は多いと思うので、それに加えて現状・課題・これからなどをまとめた短文があると、より施設について理解を深める人が増えるのではないかと思います。</p>
93	男性	30～39歳	親子(小学生以下の家族有り)	市外在住	<p>八戸市の試みは青森市ではないので、他の自治体も参考にして、公共施設の有効活用を考えたり、それが税金で賄われていることを考え、しっかりと見張っていく必要があると思います。</p> <p>どうやって人を呼ぶかといったら、コンサートやフェスなどイベントの誘致や企画と考えますが、住んでる人が1番に楽しいものに触れられる機会を、関係団体とともに提供して欲しいと思います。</p>
94	女性	80歳以上	単身	30年以上	<p>施設の有効利用法を模索する上で利用促進を利便性の両方を求めるから、どっちつかずの施設になっていると感じます。一方で担当職員のやる気が見えません。市職員であると同時に自分も利用者となる時になりたいか、本人たちが考えるべき、前市長の折に採用した外部コーディネーターを交換して改めて現実を入れるべき。(ばくだいな金額かける必要はない。八戸らしさを求める)</p>
95	男性	18～29歳	親子(小学生以下の家族なし)	10～19年	<p>広報の仕方が良くない。アンケートや広報をYouTubeやInstagramなどのSNSを多用した方が若年層の意見を取り入れやすいと思う。</p> <p>三日街のさくらのからヴィアノパまでの歩道が冬になると凍り、歩きづらいため、ロードヒーティングで溶かす等の対策が必要。</p> <p>ブックセンター、マチニワ、ハチカなどは高校生、高齢者どちらにとっても有益なサービスだと思う。</p>
96	男性	30～39歳	親子(小学生以下の家族有り)	20～29年	<p>利用者が多い高齢者に意見や要望が偏る傾向があり若者向けの対策がなく新たな利用者を遠ざけていると感じている。</p> <p>SNSでの情報発信はもちろんのこと、ターゲットを絞ってイベントなどを開催してほしい。老若男女楽しめるイベントでは目的がぼやけてしまい中途半端になる傾向がある。イベント後は次に繋がるようにSNSで必ず結果や記録を写真付きで発信してほしい。</p>
97	男性	30～39歳	親子(小学生以下の家族有り)	10～19年	<p>ともかく中途半端。</p> <p>美術館はそのコンセプトを理解して、様々な人気コンテンツを呼び込まないと、全く意味がない。</p> <p>庵野展しかり、特撮展しかり、アニメや特撮関連もアートとして呼び込まないと、そもそも人が集まらない。青森方面ばかりだ。集まるのは。</p> <p>特色あるイベント、ではなくニーズや話題があつまるところや展覧会を開催し続けてほしい。</p>
98	女性	40～49歳	親子(小学生以下の家族有り)	30年以上	<p>3年前位に、児童科学館の一階の畳の遊べる部屋を利用しました。</p> <p>広さは申し分ないのですが、畳の劣化が激しく、全身や持っていったおもちゃに畳カスがついてしまかなか取るのが大変でした。</p> <p>今は小学生で雨の日に遊ぶ場所に困ることはないのですが、これからの子供たちの為に、雨天時に遊べる場所、物はなくて良いのでスペースだけでもあれば良いと思います。</p>
99	男性	40～49歳	親子(小学生以下の家族有り)	20～29年	<p>八戸の公共施設は全体的に、普通の市民が足を運ぶような仕組みがなく、敷居が高いような施設にも思える。</p> <p>子どもができ、はっちへ行く頻度は増えたが、独身のころはほとんど行ったことがない。</p> <p>それぞれの業界的に取り組みや建物そのものが評価を得ているものも多いのだろうが、普通の市民としては足を運ぶようなきっかけにはなかなかない。</p>
100	女性	40～49歳	夫婦・パートナー	30年以上	<p>前市長が建てまくったハコモノが もしなければ街並みは、むつ市のようなダサイイメージだったのでまあまあ落としどころもありますが、あきらかに採算とれていないのもわかるので、現市長が身動きとれなさそう。</p> <p>前市長のやりすぎ感 現市長のどん詰まり感 ↑悪く言えば全く目立ってないです。。</p> <p>これが八戸の市長イメージです。</p>
101	女性	60～69歳	単身	30年以上	<p>・見える化シートがどんなものかわからなかった。もっと頻りに市民に衆知しなければ理解できない。</p> <p>・他の地方都市の市営バスの運転手さんは大変親切で話しやすいです。又、言葉遣い動作も丁寧です。八戸市の市営バスは最悪です。今まで気持ちよく乗ったことはありません。市営バスの運転手は、昔公務員だったと思いますが、今はどうなっているのですか？</p>
102	男性	30～39歳	親子(小学生以下の家族有り)	30年以上	<p>前の市長の時思っていたのですが八戸市民が本当に何を求めて何を作って欲しいか考えた時ありますか？いやないものを作ってただ経費で税金を無駄にしていく。その繰り返しで正直期待も何もしていませんが今の市長になってこうやって一般の考えを聞く機会などを設けてもらったのでいい案は出せませんが前の市長の時よりマシになる事を期待しています。</p>

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
103	女性	50～59歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	市中心部にある施設は、だいたい自家用車で行くので無料駐車場があったり、その施設そのものに用がないと行くことがない。他の施設に用があっても、ちょっと寄ってみようとブラッと行くことができにくいと思う。（駐車場の時間とか考えて） YSアイスアリーナは、スケートリンクが営業していない時ロビーとかガランとしていて見ていて寂しい。
104	男性	40～49歳	単身	30年以上	公共施設あまりにも厳しく管理・監督することにより、雰囲気も悪くなるとは固より、気軽に利用できる環境や、何よりも「また足を運んでみたい」と感じさせるような魅力的な公共施設になりますように創意工夫すべきであり、老若男女、幅広い年代が利用できるものへと改善されることか住みやすい街「八戸市」にも結び付くのではないのでしょうか。
105	男性	40～49歳	夫婦・パートナー	20～29年	地球温暖化対策として、二酸化炭素などの温室効果ガスを減らすことが重要になってきています。 八戸市の公共施設からどれくらいの温室効果ガスが排出されているのか気になっています。 「はちのへ大型公共施設見える化シート」に温室効果ガス排出量の情報を加えるとより施設利用について市民が考えるきっかけになるかもしれません。
106	男性	40～49歳	単身	30年以上	美術館は目指すところが高すぎて市民がついていけない。都美など他県の美術館でやっているキャッチーな展示を巡回展として引っ張ってきてほしい。ジャイアントルームでバスケットボールをやったのは今後の可能性を探るという意味で個人的には肯定的に見たが、今のところあれだけのスペースを効果的に使えていないと思う。
107	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	中心街がマンションだらけになっても、若い人が集まらないと思います。空き店舗などをショップを開きたい人に安く貸したりしている地域などもあるので、そういう使い方も良いと思います。高校生の子供も、たのしめるところあがないと休みには決めて下田や盛岡に遊びに行きます。若い人の意見をたくさん取り入れて欲しいです
108	女性	60～69歳	単身	30年以上	それぞれ建物は立派なものができているが中身がない。市民でさえ余り利用したいと思わないのに他県からの人はどうだろうか。全く有効活用されていない。もっと集客率の上昇の方法を考えるべき。図書館は郡部の方がおしゃべりだったり居心地良かったりしてそちらを利用する事が多い。まずは図書館をどうにかしてほしい。
109	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	・各施設のイベント情報などをもっともっと宣伝すべきだと思います。 ・各施設のコストだけを見るのではなく、その施設でやるイベントについての八戸市におちる経済効果なども、市民に知らせるべきと考える。それによってコストはかかるけれども経済効果も大きいんだという事で、市民も理解(納得)できると思う。
110	男性	40～49歳	夫婦・パートナー	30年以上	SNS以外の広報活動（チラシ・ポスターなどの印刷物）をやらないと広く一般の方には届かないし関係する一部の人だけが知っているイベントになっていると思う昔が良かったわけではないが周知するための方法が変わってしまっていてイベントが終わってからやっていたことに気付くことが多い非常に不満を感じています
111	女性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	「はっち」は全火曜日休館となりました。運営費(電気代)等を減らす為とか聞きましたが、それにより、火曜日の街並みは本当に淋しい街並みと化しました。はっちに来館する老人たちはフラリと寄る場所を探しているのです。マチニワは、冬は寒くてこんな場所より、やっぱり「はっち」の方がいいよと言います。
112	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	市外在住	立派な箱なのに活用する人が少ないと思う。どんな使われ方をしてどのような盛り上がり方をしているか情報を発信したほうが良いと思う。イベント時にテレビ取材（生中継）するとか。岩手のテレビ局では週末の番組などでイベント会場から生中継してるのを良く見ます。それを参考にお出かけすることもあるので。
113	女性	30～39歳	夫婦・パートナー	30年以上	公共施設の1つとなるのかは不明ですが、まつりんぐ広場の活用目的は何になるのでしょうか？ 日中は無料駐車場、野菜の移動販売、若者のダンスの練習場となっています。 公園と言っても遊具も少なく、整備し続けられるのは、三社大祭の山車があるからになるのでしょうか？よく分かりません。
114	女性	18～29歳	親子（小学生以下の家族有り）	20～29年	中古車屋や葬式場などを増やすより活気を出そうと思うならラウンドワンや学習(集中)部屋みたいなものを作って欲しい。 子供達は外で遊ぶことができなくなりつつある(遊具がなくなったり、周りの声など)ので月額払って小5までが室内で遊べる場所があれば肥満を解消できたり観光客も増えると思う。
115	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	十三日町の大型集合ビル開発に始まり市中心部での職場確保が必要なことではあるが、若い夫婦の共稼ぎが可能となるように、中心市街地内に公的保育施設を用意する。17時半には親子で帰宅する光景は良いですね。コンパクトシティの第一歩と成りえるかな。12万人口を如何にかして15万市民に育てるか。
116	女性	18～29歳	親子（小学生以下の家族有り）	市外在住	青森市在住ですが、支援センターが年末年始以外毎日利用できてありがたいです。土日でも毎日保育士さんがいますし、平日は保健師さんにも相談でき、たくさん利用しています。天候に関わらず遊んだり、交流ができら場所がほしいです。八戸市は大きい市の割に子育て支援が充実していないと思います。
117	男性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	私は中心街に行くとは思いません。まず、駐車場の件、行きたいと思えるイベントがない等が考えられます。今までコロナの影響もあり、人が集まる所には極力行かない様にしておりました。 高齢の方々にも楽しめるイベントの開催など、どの年代でも楽しく過せる事を行って欲しいと願います。
118	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	20～29年	広報はちのへが届いたときはざっと見てはいる。が、イベント情報等、後から調べようと思っても、探しづらい。はちのへJPは便利！ 街に気軽に行けるよう、バスケット配布とか駐車場配布とかあるといい。中・高生も楽しめるイベント、中高生が企画して遊べるイベントをやらせてあげたい。
119	女性	60～69歳	単身	30年以上	コロナ渦もあり、行く機会が少なくなった。 イベントの情報があまり届かないので、スーパーや商店などに情報一覧などがあると、知ってもらえると思われる。 子育て世代や年配など特定でもいいので、無料券やお試し券などで、気軽に参加したり、行ってみたくなる企画を希望している。

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
120	男性	80歳以上	夫婦・パートナー	30年以上	本体のアンケートとは、別問題で失礼いたしますが、一件お願いです。 以前に、市長室と市保健センターへ手紙でお願いしたことがありますが、「のらねこ対策」を早急に手をうってください。市議員に手紙でお願いしても全く駄目でした。何のための市公報でしょうか。活用してください。
121	女性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	前市長の考えで、公共施設が多くなったが、理解できない。八戸駅近くのスケートリンクにお金を支払うよりYSアリーナの料金を減額に、多くの子供(親子たちが)利用できるようにしてほしい。1回親子三人で2000円はムリがある。 美術館でバスケット?と思うしわけわからん。
122	男性	60～69歳	単身	30年以上	1. 更なる利用促進 ・より魅力的な付加価値を絶えず追求すべき。 ・市外の利用者の増加を考慮したPRが必要。 2. 利便性の向上 ・平日は子供や学生、高齢者が利用しやすく、土日は若者やサラリーマンが利用しやすいような差別化したアイデア等が必要ではないか。
123	男性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	美術館、はっちで募集人員が10人～20人程度の事業が多すぎると思います。もっと多くの人たちを集客できる事業に特化すべきではないでしょうか。費用対効果を考えるべきだと思います。同じ費用をかけるなら他市のアーティストより地元のアーティストにかけて、育ててほしい。
124	女性	30～39歳	親子(小学生以下の家族有り)	30年以上	街にもっと行きやすくするには建物(できたら無料施設)、駐車場かと思います。居酒屋ばかりでつまらないし駐車場代がかかるから行きたくないし。 こどもの国の遊具は良いです! 子育て世帯には喜ばれてます! 八戸に子供ふやしたいのであればこれは正解です!
125	女性	30～39歳	親子(小学生以下の家族有り)	20～29年	一部の人しか利用されていないが活用の可能性があるのであれば、積極的な広報が必要であるし、一部の人にしか利用価値がないのであれば、より広く使えるように工夫する、もしくは“公共”の意味を考えて専門的な分野まで幅を広げないなど、現実的な対応が必要だと考えます。
126	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	5～9年	八戸市を日本全国、さらには世界各国に知ってもらうためにYSアリーナでのスピードスケートの世界大会開催を是非実現してもらいたいです。多数の報道陣や観客の宿泊施設等のインフラ施設の確保という難題があるので実現のハードルは高いと思いますが、期待しています。
127	女性	18～29歳	夫婦・パートナー	20～29年	もっと子育て世代が使いやすいようにしてほしい。 遊べるスペースを増やす、駐車場料金を取らない、など。 若い人のほとんどは中心街の駐車場料金が高過ぎて遊びに行きません。 郊外のほうが遊ぶ場所も多く、駐車場料金も気にすることなく遊べるからです。
128	女性	40～49歳	親子(小学生以下の家族有り)	20～29年	上記に挙げられている公共施設の中で、比較的新しくしたものにに関しては、街中に集中しているため駐車場が有料になるのかなあ、一通の道路があるしなあと思うとなかなか行く気にならない。街中の道路環境や駐車場についてもっと行きやすくなるといいと思う。
129	男性	50～59歳	親子(小学生以下の家族有り)	30年以上	はっちを無くして、イベントは美術館、マチニハなどに振り、はっち1Fにブックセンター2F以上に図書館、八戸の歴史などこどもはっち、残す。 予算を削るのでは無く、施設を凝縮させて経費を削り、八戸を盛り上げて行って欲しいです。
130	男性	60～69歳	単身	30年以上	是川縄文館は、他施設との距離があるため、特に遠方からの見学・旅行者にとっては移動の負担が大きい(一日で、根城の博物館も・燕島や種差もが無理)。また、ユートリーとはっちの展示がダブっている所があるので、それぞれ役割分担した方がいいと思う。
131	女性	18～29歳	親子(小学生以下の家族なし)	10～19年	見える化シートで、支出経費の割合をグラフ化し、分かりやすいようにしているのは良いと思いました。 全体的に、文字が多めなので読むのに少し疲れます。 運営費や来館者数など、市としての目標値に対し、達成率を示すなどしてはみてはどうでしょうか。
132	男性	40～49歳	親子(小学生以下の家族有り)	30年以上	都会に比べて専門的体験の機会や質が低いため市が主導となって公共施設を積極的に開放し、専門家や著名人の招聘、各種講習会、体験会を開催し若者達がスポーツ・勉強・芸術などに関して突き抜けた活躍ができるように手厚いサポートをしてほしい。
133	女性	18～29歳	親子(小学生以下の家族有り)	20～29年	公園が少なくなって、遊具も少なくなって遊べるところが少ない。 もしくは車で行かないと近くの公園がない。 空き地があればすぐ家を建ててるイメージもあるが公園が少ない地域とかに公園をつくってほしい。 危ない土地が多い。崖など。
134	女性	50～59歳	親子(小学生以下の家族なし)	30年以上	これまでいわれてきたことだと思いますが、駐車場の確保の問題があるのではないのでしょうか。また、公共施設を利用するのはリピーターだと思いますが、ほとんど利用したことがない市民をどのように呼び込むかが重要なのではないかと思います。
135	男性	80歳以上	親子(小学生以下の家族なし)	30年以上	市の主要な催し(三社大祭、えんぶり、七夕等)時には中心公共施設(ハッチ、マチニワ、美術館等)と近隣の民間施設を活用し、行政と住民とが連携しながら無料特別バスの運行や長根屋内スケート場駐車場の開放などを検討してみたらと思います。
136	男性	18～29歳	親子(小学生以下の家族なし)	20～29年	中心街に大きな公共の無料駐車場があった方が良い(立体駐車場) イベント時に自家用車でくる家族が多い中、有料駐車場だと億劫になる点や有料駐車場の割引等を含めてもやはり割引自体を知らないあるいは面倒臭いと感じる人が多いと思う
137	女性	50～59歳	夫婦・パートナー	10～19年	一部の人だけが満足するものでなく、より多くの人々が利用できるものへと考え方を転換すべきだ。施設をより活用しやすい、シニアも集まれる場所とすれば生活が豊かになるし市民の理解も深まる。ブックセンターについてはすぐに廃止すべき。

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
138	男性	60～69歳	単身	30年以上	はっちといい、美術館といい、人数が多いわりに、それに見合った活動をしているように思えない。役に立たないアートコーディネーターに頼るなんてムダ金、ドブに捨てる事やめてほしい！それくらいなら児童科学館に金を使ってほしい。
139	男性	40～49歳	単身	30年以上	人口減少で社会縮小していく中での行政サービスの在り方は年々厳しいものになると思われる。腕飯振舞はやめ、身の丈にあったサービス提供に切り替えていくべき。税収減による状況の厳しさを覚悟を持って市民に示すべきだと思います。
140	女性	30～39歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	0歳～（未満児のみ）遊べる室内遊戯施設を増やしてほしい。また、飲食（ファストフードや軽食店）ができる場所も増やしてほしい。街中だと1時間遊ぶだけで駐車場代が400円するところが多いので、無料駐車場を増やしてほしい。
141	男性	40～49歳	夫婦・パートナー	20～29年	見える化の資料が公表された時、あくまでも個人的見解としてブログで記載しています。お時間があれば参考までにご覧ください。 https://104pasta.aomori.jp/publicfacility/
142	女性	70～79歳	単身	30年以上	問4の市民のサービスの縮小・廃止、この意味は何をさしているかわからない。このアンケートを一部の場所に置くのではなく、広報に折り込むとか工夫してほしい。八戸を進化させるためにも積極的に改善してほしい。
143	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	公共施設の有効利用の方法として、そういう事の好きなボランティアに運営をまかせて、費用を抑える。もっと公共施設の運営時間を減らすとか時間を8割位運営にして経費の削減をする。こうすれば、人員も減らせると思います。
144	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	市外在住	・映画の上映施設を検討して頂きたい。 ・青森市や十和田市の美術館は、駐車場を備えているのに。八戸市の場合全て残念です。大変不便です。 ・晃川縄文館は、他県の人にも自慢できる充実した内容の施設だと思います。
145	男性	70～79歳	親子（小学生以下の家族なし）	10～19年	有効活用、活用以前に箱物行政によるムダ(YSアリーナ、ブックセンター他)による経費、市民税使をやめてほしい。 本来必要なものを見落としています。経費のかかる箱物は事前に市民に賛否を問うべきではありませんか！
146	女性	40～49歳	単身	30年以上	普段こういう場所に行かないので、イベント情報が得にくい。後から新聞などで知ることが多い。どうしても駐車場代を気にしてしまう。 施設はたくさんあるが、市民が普段よく使うかと言ったら使わない。
147	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	10～19年	中心街の駐車場は、無料にした方が良いと思います。 子どもが小さい頃は、中心街に行ってみたくも思えるイベントがあれば親は連れて行くと思います。 八戸市図書館は、今の場所から中心街に移動したらいかがですか？
148	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	従来型にこだわらない。市民は日々、出掛ける所を探している。のんびり過ごせる施設があって腰掛けがあれば良い。 そして解放感がほしい。マチニワは大いに利用させて頂いている。YSアリーナのロビーも落ち着く。
149	女性	40～49歳	単身	20～29年	もっと利用する方が利用しやすいように欲しい。(賃料やハードルが高い) もっと内容を充実させて欲しい(特に美術館) 街中の施設を利用する為の駐車場が欲しい(市役所の駐車場を土日無料開放するとか)
150	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	美術館について 県立美術館、十和田市現代美術館、鷹山宇一記念美術館に比べて特色がない、没個性に写る、箱だけ作った印象。 エントランスも市民憩いの場とならず、まるで日照りの場、夏は暑くて近づけない。
151	女性	50～59歳	夫婦・パートナー	20～29年	PRや企画を増やして、沢山人が集まるイベントや飲食店(キッチンカー)があれば嬉しい。 それと共にやはり駐車場問題で無料で駐車できる様にして欲しい。 館鼻の朝市はその点、何度も行きたくります。
152	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	八戸の方はもとより、他県からも来てもらえるような企画をしてほしいです。それを実施するため費用がかかるのは、当然ですとどどん企画してほしいです。 そうしないと企画力がつかないのでは非とも。
153	女性	60～69歳	単身	30年以上	中心街のバスターミナルを1ヶ所にまとめて、中心街の意義を交通の中心にした方がいい。今は夜の方が賑わいがあり、日中はご老人のバス乗り換えだけになってしまった。 中心街の意義付けを再考すべき！！
154	女性	60～69歳	親子（小学生以下の家族なし）	10～19年	空きビル、空き店舗、空き家の再利用は大変でしょうか？ 昔みたいな人口数ではないので小規模な公共施設(ただしパーキング、こまかい設備は必ずエレベーター・エスカレーター) 高も子も多目的な施設
155	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	10～19年	親子で半日過ごす前提で、子どものアクティビティ・トイレ・飲食・休憩スペース等を一体的に検討してほしい。 どれだけ展示物やコンテンツを充実させようとも、気持ちよく過ごせないのでは利用しない。
156	男性	40～49歳	夫婦・パートナー	10～19年	マチニワ・はっち・ブックセンター・美術館を利用するにあたり駐車場施設の充実と無料化をお願いしたいです。 上記施設を利用してみたい気持ちはあるのですが、駐車場の事を考えると足が遠のきます。
157	女性	30～39歳	親子（小学生以下の家族有り）	1～4年	もっと子供の喜ぶイベントが欲しいです。(有名なキャラクターショー、大型ショッピングモール建築など) 将来的に若年層が出ていかないような、新しく楽しい八戸市にこれからも期待しています。
158	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	中心市街地における施設利用時の駐車場代金が少し高く、できる限り安くして欲しい。 イベントは、市民中心もいいですが、年代毎の全国レベルの有名人によるイベントも増やしては如何でしょうか。

No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	問6
159	女性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	中心街にある公共施設はよく利用しますが、三日町の三春屋あと地周辺がさびしくせっかくすてきな公共施設があるのに残念です。ひとびとがいがえる場所として何かできればいいのと思っています。
160	男性	50～59歳	夫婦・パートナー	20～29年	公共施設のイベントや集客が、周囲の商店等の経済にいい効果を与えることを期待している。また、市民は灯台下暗しで興味を示さないこともあると思う。全県、他県への周知も大切になると思う。
161	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	誰の意見で作った施設？これなくても良くないと思う人がいないのか？これ本当に必要か。特定の市民しか必要ない施設とだけ年間維持費を使っているのか。自分のお金だったら作らないだろうな。
162	男性	30～39歳	夫婦・パートナー	5～9年	公共施設だけ作るだけ作って、イベントなどがなにもない 市民の文化面での充実ができていないとは到底思えない 誰のためにつくったのかわからないものが多い 盛岡を見習った方がいい
163	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	博物館と美術館と縄文館は統一していいと思います。 八戸生まれ八戸育ちの人が生涯のうち何回博物館と縄文館に行くのか・・・ 毎年一般財源から1億～2億一般企業なら倒産です。
164	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	YSアリーナでコンサートをやってください。 年間の維持費1年間で16億円かかっています。 もっと民間及び商工会と協議して収入を上げてください。 コストがかかりすぎです。
165	女性	70～79歳	単身	30年以上	高齢者は家を離れて、楽しい行き場を探しています。 教養のない自分でも気楽にぶらっというんな所に出かけたいと思っています。 楽しい利用の仕方を宣伝して教えてほしいです。
166	女性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	公共施設だけに行きたいと思うのですが、駐車料金の事を考えるとゆっくりできないし、ちょっと気になります。 なので駐車料金(かかる建物)は、本当に安くしてほしいです。
167	男性	40～49歳	単身	30年以上	広報はちのへを勝手にポストに入れなくてください。ポストからゴミ箱へ行くだけです。 見たい人がWebから見れるようにしてください。紙・インク・配送コストの無駄です。
168	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	・駐車場が無い施設では、利用時に駐車券を発行して欲しい。 ・ブックセンター内に、市内で営業している書店の情報を掲載して欲しい。（市内民間書店との協力も兼ねて）
169	女性	70～79歳	単身	30年以上	施設1から4迄は利用する場合近くに無料駐車場がなく大変不便です。又美術館は入場だけでも不便を感じる事がある。少し足が不自由なので特に自分が感じるのかもしれない。
170	女性	60～69歳	単身	20～29年	ブックセンター、美術館、はっち、マチニハができて街の雰囲気よくなったと思います。 図書館は八戸駅に分室があるのもいいですね。南郷の図書館はとても素敵ですね。
171	女性	30～39歳	夫婦・パートナー	1～4年	グルメは男女年齢関係なく、みんなが好きだと思うので、グルメのイベントを開催するといいなあとと思います。広い施設なので、有効に使えらと思います。頑張ってください。
172	女性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	市内サービスへの充実へと努力をなさっていると思いますが、削減とはどのようなことに…努力していること…努力していると思っています。今後とも宜しくお願い致します。
173	男性	30～39歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	市営バスなどの公共交通機関を利用して来場する人に対して割引を適用したり、施設利用をするために駐車場を割引するなどして、中心街施設を利用しやすくして欲しい。
174	男性	18～29歳	単身	20～29年	中心街は家から徒歩30分以上かつ駐車場が有料ということもあり目的がなければいくことがないためはっち他の施設に行くことは必然的でない。（他の商業施設へ行く）
175	女性	40～49歳	単身	30年以上	はっち・美術館・ブックセンターは火曜日定休日て統一するより、月曜日にどこか1館だけ休みにして、いつ行ってもどこかは開いているようにしていただけたら良いのでは
176	回答	30～39歳	親子（小学生以下の家族有り）	20～29年	小さい子どもが入れる施設が少ないので、各施設それぞれがもっと全市民向けになるよう、屋内遊具スペースの設置や泣き声を上げて良い掲示などの配慮をしてほしい。
177	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	公共施設の利用を余儀なくされるイベント等の企画実施。シリーズ化して、一回きりでは完了できない事業参加。見物も出来るもの。公共施設でなければ絶対出来ない事。
178	女性	30～39歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	図書館のトイレを、全面洋式トイレにして欲しいです。子供連れで行くと和式しかなくて、慣れていない子供は大変です。個室も狭く、子供と一緒に入るのも大変です。
179	女性	70～79歳	単身	20～29年	・駐車場が少ない ・街中に緑地帯が欲しい ・公衆トイレがわかりにくい ・はっちで学生が勉強しているのを見かける。この子供達用の一角があっても良い
180	男性	60～69歳	親子（小学生以下の家族なし）	20～29年	公共施設と言う名目で費用対効果ばかりを重視はできないと思うが、やはり今の世の中のご時世を考えると、もっと他に使うお金が優先されることがあると思う。
181	男性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	（当然考えていると思いますが） 広い駐車場があるYSアリーナで、建物の中に限らず外でも展示会やイベントをもっと出来れば有効活用できると思います。
182	女性	60～69歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	やはり駐車場です。 はっち、美術館に関しては、駐車場を考えなければ利用も伸びないと思います。三春屋もなくなり、無料駐車券ももらえなくなりました。
183	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	10～19年	定例的なイベントの開催や、小中学校と連携したウォークラリーのような企画の開催など、子供から発信した家族巻き込み型のイベント開催が有効的ではないか。

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
184	男性	30～39歳	単身	30年以上	屋内リンクは宣伝不足(国内外、企業、団体)スケート以外でも使ってもらおうとする努力。 はっち、マチニワ出展者の意見をよく聞く、反映させる。
185	女性	18～29歳	親子(小学生以下の家族なし)	20～29年	市内の高校生がよくマチニワやはっちを勉強の場所として利用しているのを見るので、中心街に学生向けの自習の場所を設置しても良いのではと思っています。
186	女性	40～49歳	親子(小学生以下の家族有り)	30年以上	八戸市を活性化させる取り組みをしていない。 特に八戸駅や中心街が殺風景すぎて、恥ずかしすぎる。これだと、観光客も来ないし、来ても楽しくない
187	女性	30～39歳	親子(小学生以下の家族有り)	10～19年	八戸市にもっと子供の遊び場が欲しいです。 公園など、屋外での広い遊び場を検討してほしいです。 大きい公園がもっとあったらうれしいです。
188	女性	40～49歳	親子(小学生以下の家族なし)	20～29年	中心街の空洞化が目立つ中、はっちやマチニワなどを拠点として、活性化がはかられたらうれしい…。映画館や歩いて楽しい街づくりを目指して欲しい。
189	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	美術館の考え方が色々あるようだが、一般市民が求めている美術館になっていないと思う。担当する人の利己的な考えでなく、市民の声を聴くべき。
190	男性	18～29歳	親子(小学生以下の家族なし)	20～29年	たとえコストがかかっても、公共施設のサービス維持に努めるべき。 これからの過疎化の進む八戸市。 それを踏まえた政策を考えてほしい。
191	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	経費の詳細ではなく、利・活用のための施策・工夫を重視すべき。 駐車場との連携を図り、割引券発行とか、ハチカと公共施設との連携も必要。
192	男性	40～49歳	親子(小学生以下の家族有り)	10～19年	見える化シートを作成し、市の公共施設のあり方や有効利用に向けて取り組む姿勢が変わってきていることは評価できるので、今後も期待している
193	男性	70～79歳	単身	30年以上	高齢者が多い中心街で、はっち、マチニワは公衆トイレの機能がお粗末です。 個数を増やして、ドアを触らなくても良いようにするべきです。
194	女性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	意見や提案ではありませんが、はっち、マチニワ、ブックセンターはすぐ近くにあり、街に行った時は必ず寄っています。とても良い施設です。
195	女性	50～59歳	夫婦・パートナー	10～19年	映画館の希望 八戸市のスタッフの方々大変でしょうが、頑張ってください！ がんばれ八戸！ けっばれ八戸！ 大好き八戸！ ファイト！
196	男性	40～49歳	親子(小学生以下の家族なし)	30年以上	若い人が駄弁ることができたり、集まって何かできたり、いろんなアイデアをとりあえずやってみることのできる柔軟さがあればいいと思う。
197	男性	18～29歳	単身	20～29年	良い所が沢山あるのに、認知度が低いのはもったいない。 まずは実際に足を運びたいように、情報の発信に力をいれたら良いと思う。
198	男性	60～69歳	単身	20～29年	歩道があまりにもひどく(狭いし、傾いているし)施設に向かうのに子供や老人、障がい者に対する配慮が窺えない。東京では考えられない。
199	女性	40～49歳	夫婦・パートナー	30年以上	色々作ったり回収するのはいいが、中途半端すぎる。もう少し後々も、使えたり国際試合など、呼べるくらいの規模のものを作って下さい。
200	男性	40～49歳	親子(小学生以下の家族有り)	10～19年	公共施設の前に道路などのインフラを何とかすべき。景観が悪すぎる。子連れで歩く歩道は狭く、箱モノだけあっても恥ずかしいだけだ。
201	女性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	交通の便利さ、発信力の弱さ その施設内容だけでなく、他のイベントとのコラボでの施設への集客力のアイデアを頑張って欲しい。
202	女性	30～39歳	夫婦・パートナー	30年以上	宣伝の仕方をもっと工夫した方が良い 一部の人しか知らない事が多い わざわざ出掛けたいような気持ちになれない
203	女性	30～39歳	親子(小学生以下の家族有り)	20～29年	中心街が不便なので、その周辺にシセツがあっても中々足が向かない。せっかくお金をかけて作ってももったいない気がします。
204	女性	50～59歳	単身	30年以上	どの施設にしても駐車場が必要だと思う。 大きなイベント時は別として普段の利用に使える無料駐車場を確保してほしい。
205	女性	60～69歳	親子(小学生以下の家族なし)	30年以上	はっちやマチニワで開催されている行事等が現地にいかないといけない事が多いので広報、新聞などで広く知りたいです。
206	女性	30～39歳	親子(小学生以下の家族なし)	30年以上	三社大祭やえんぶりなどうまく連携できればいいのでは。 街の施設は、駐車場に少しでも補助が出来れば良いのでは。
207	男性	18～29歳	親子(小学生以下の家族有り)	20～29年	金の無駄が多すぎる。スケートリンク一個でいい。服を買う場所すらない。飲み屋しかない。することがない。くそ田舎。
208	男性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	他都市によくあるような施設ではなく、八戸にしかないオンリーワンの施設運営を目指して欲しいです。期待しています。
209	男性	18～29歳	親子(小学生以下の家族なし)	20～29年	公共施設、ショッピングセンターなどのみを結ぶ路線の設置。市民の利用料金の低減、市主催のスポーツイベントの開催。
210	男性	60～69歳	親子(小学生以下の家族なし)	20～29年	箱物は維持管理費が永続的に発生する為、選択と集中が肝要と思われます。管理者の徹底したコスト意識を強く求めます。
211	男性	30～39歳	単身	20～29年	是川縄文館はもう初めから市営バスが捨てているから、南部バスに大赤字を背負わせたこともあるので、廃館が望ましい。
212	女性	40～49歳	親子(小学生以下の家族有り)	30年以上	箱物にお金を使わず、人にお金を使ってほしい。もう新たな箱物は要らない。使用していない箱物を利活用してほしい。

No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	問6
213	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	施設としてはそれぞれ魅力を感じる。コロナ後の今こそ活性化のための、PRや工夫が必要と考える。応援しています。
214	女性	18～29歳	親子（小学生以下の家族有り）	20～29年	子どもが遊べる施設、場所が欲しいです。市内だけだとつまらないのでわざわざ盛岡など遠出になってしまいます。
215	女性	50～59歳	夫婦・パートナー	20～29年	もっと、楽しみになるような、宣伝活動をしたほうが良いと思う。どんなことをしているのか、知らない人が多い。
216	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	10～19年	子育て世代に魅力ある施設が少ないと思う。施設だけではなく楽しめるイベントなどがもっとあればいいと思う。
217	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	わざとですか？というくらい利用に対して封鎖的。大多数は何やってる施設なのか良く分からん、という状況では。
218	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	市民参加型のイベントを更に増やした方がいいと思います。そうすれば、八戸がもっと活性化していくと思います。
219	男性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	イベントと事前情報を新聞、テレビ、ラジオ、SNSで発信してもらえよう、市の広報担当へ力を入れて欲しい
220	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	市議会でやるような文章だらけを読み上げるじゃなく、市民にはCG等を使ってもう少し分かりやすくしてほしい
221	男性	60～69歳	単身	30年以上	博物館や縄文館の付近に飲食店(カフェなど)を誘致するなど、利便性と快適性をプラスした方がいいと思う。
222	男性	18～29歳	単身	10～19年	中心街がどんどん寂しくなって、行く理由がほぼないそれ以外も面白い施設を作らないとみんな上京してしまう
223	女性	40～49歳	夫婦・パートナー	20～29年	公共施設というなら、駐車場代は無料にしてほしい。1日100円でもいい。
224	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	小学生でも参加できるイベントを増やしてほしい。はっちは赤ちゃん・未就学の子向けが多いと思うので。
225	男性	50～59歳	夫婦・パートナー	20～29年	平日休みの市民も今は多いので半日でもいいので、基本年中無休になるとストレスなく利用出来ると思います。
226	女性	50～59歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	使用目的が似たような施設があるのでさまざまな団体がイベントを使用しやすい価格設定が必要だと思う。
227	女性	70～79歳	夫婦・パートナー	10～19年	はっち一階の部は、売店のあたりがスッキリせず、もう少し通路と売り場を整理したほうが良いと思います。
228	女性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	特徴のある施設、はっち、マチニワ、美術館等もっと活用してもらうためのPRに工夫が必要だと思います。
229	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	市外在住	八戸の親子は、子供を連れて行ける場所を探しています。親子が楽しめる街づくりを望んでいます。
230	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	更上閣でやったようなキッチンカーなどのイベントをもっといろんな場所を変えてやってもらいたい。
231	女性	18～29歳	親子（小学生以下の家族有り）	5～9年	・図書館にカフェがほしい ・図書館の庭をもっとキレイにして幼稚園児が遊びやすくしてほしい
232	女性	30～39歳	夫婦・パートナー	5～9年	「わざわざ行くことがないしなあ」と思うことがある。大規模で魅力的なイベントを期待します。
233	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	市内の駐車場料金が高すぎて市内の施設には、あまり行く気がないので割引を検討したい。
234	女性	18～29歳	親子（小学生以下の家族なし）	20～29年	全年齢が公共施設を使えるようなイベントなど行って欲しい。無駄なハコモノが多すぎる。
235	女性	50～59歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	イベントの通知をもっとして欲しいです。ホームページや公式SNSが便利だと思います。
236	女性	80歳以上	夫婦・パートナー	30年以上	老人のイベントをしてほしい。たとえば、ほらぶき大会とかかし芸とか無料食事会など
237	男性	18～29歳	夫婦・パートナー	1～4年	プロの方の利用場所の分散等をして、市民が利用できる頻度を上げてほしいと思う。
238	男性	40～49歳	単身	10～19年	若年層向けにはSNSでのPR、高齢層向けには広報はちのへや地元新聞での案内。
239	男性	50～59歳	夫婦・パートナー	10～19年	図書館が古くなってきた。暗いイメージがある。今風の建物、環境を期待したい。
240	女性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	公共施設が集中している三日町方面に人を集める工夫が必要かと思っています。
241	女性	18～29歳	夫婦・パートナー	5～9年	市民の意見を聞く機会や、若者と一緒に街づくりをする機会が欲しいです。
242	女性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	はっちの上階、美術館の2階などで、映画館を作ったらどうでしょう？
243	男性	80歳以上	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	市民の幅広いニーズの収集に努め、更なる集客を計る必要があると思う。
244	男性	80歳以上	夫婦・パートナー	30年以上	車社会なので利便性の面から、無料の駐車場がある公共施設を利用する。
245	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	大館支所でマイナンバーカードでの住民票発行は可能になりましたか？
246	女性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	市民が興味を持って利用できる企画、展示をお願いしたいと思います。
247	男性	50～59歳	単身	5～9年	箱物多すぎ。維持費だけ緩み、目玉的観光等施設が中途ハンパ。
248	男性	40～49歳	単身	20～29年	わかりやすい予約方法や料金の支払い方法の利便性をあげてほしい。
249	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	イベントや展示等重複しているものが多いので廃止するか集約すべき
250	男性	60～69歳	単身	30年以上	美術館は何とかならないのか。プロデューサーの顔が見えない。
251	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	市民の声を聞いてから、必要なものを建設するべきではないのか。
252	女性	50～59歳	単身	30年以上	公共施設よりも家電店や手芸店などのお店を増やしてほしいです。
253	男性	60～69歳	単身	30年以上	役所的な発想では活性化は無理。民間、外資等に活用させる。
254	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	本のまち八戸の図書館が立派であってほしいと感じています。
255	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	若者や家族連れに興味を持ってもらえるようなイベント開催。
256	男性	40～49歳	単身	1～4年	市中心部に公共施設が集中しているので分散化した方がいい。
257	女性	60～69歳	夫婦・パートナー	20～29年	市民が知らないでいる。いちど、バスツアーでもしては？
258	男性	50～59歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	子供はっち利用者に駐車場利用者の補助があれば嬉しいです
259	男性	70～79歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	個々の施設ではっきりした目的を明確に取り組んでほしい。
260	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	あんな箱物を作るより子育て、福祉に税金を使って欲しい。
261	女性	50～59歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	YSアリーナもっと活用して。赤字垂れ流しは市民の負担
262	男性	30～39歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	郊外の人間が手軽に又は気軽に利用出来るようにするべき
263	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	利用や、利便性についての工夫が少な過ぎると思います。

					問6
No.	性別	年齢	家族構成	居住年数	
264	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	イベント、展示物等にワクワク感がないように感じます。
265	女性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	市庁舎内に小児用便器を設置してほしい。他の施設にも。
266	女性	18～29歳	親子（小学生以下の家族なし）	市外在住	三春屋などの空き店舗の有効利用方法を考えた方がいい
267	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	長根運動の駐車場が有料になることに断固反対します。
268	女性	30～39歳	親子（小学生以下の家族なし）	20～29年	事前予約なしで使用できるBBQ場を増やしてほしい。
269	男性	50～59歳	夫婦・パートナー	30年以上	はっち、まちにわ、ブックセンターは特に必要ない。
270	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	各企業の従業員向けに利用促進をしてみてもどうか。
271	男性	60～69歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	各施設毎の費用対効果を明確にし、毎年好評すべき。
272	男性	50～59歳	単身	30年以上	コスト増は最小限にして効率の良い運営を望みます。
273	女性	70～79歳	単身	30年以上	特になし(各施設において十分考えられている)
274	男性	40～49歳	夫婦・パートナー	30年以上	やっぱり企画力とアピール力に尽きると思います。
275	男性	50～59歳	親子（小学生以下の家族なし）	10～19年	駐車場が整備された施設であれば利用しやすい。
276	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	20～29年	子供が楽しめるイベント等が開催されるといい。
277	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	八戸市民と市民以外で利用料金に差をもうける！
278	男性	60～69歳	単身	30年以上	ふれあいの場所にしてほしい。宣伝が必要。
279	男性	18～29歳	単身	5～9年	街中は有料駐車場が多く、アクセスしにくい
280	男性	60～69歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	国立・公立の大学等の連携が必要である。
281	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	各施設の連携備えて！駐車場の整備！
282	男性	50～59歳	親子（小学生以下の家族有り）	1～4年	企画、イベント次第で人が集まると思う
283	女性	40～49歳	親子（小学生以下の家族有り）	30年以上	駐車代は、かかると行かなくなります
284	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	美術館は、抜本的な検討が必要です。
285	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	施設が中心部に集中し過ぎている。
286	男性	30～39歳	単身	5～9年	町の駐車場を無料にしてほしい。
287	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	民間の活力をもっと利用する。
288	女性	70～79歳	親子（小学生以下の家族なし）	30年以上	無料駐車場があれば...
289	女性	50～59歳	単身	1年未満	もっと宣伝してほしい。
290	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	美術館を美術館らしく。
291	女性	30～39歳	親子（小学生以下の家族有り）	1～4年	アニソンDJイベント
292	男性	30～39歳	単身	1～4年	無料駐車場が欲しい。
293	男性	60～69歳	夫婦・パートナー	30年以上	維持継続推進のみ追求
294	女性	40～49歳	夫婦・パートナー	1年未満	特にございません。
295	男性	40～49歳	親子（小学生以下の家族なし）	市外在住	特にありません。
296	男性	18～29歳	親子（小学生以下の家族有り）	1～4年	税金の無駄遣い
297	男性	70～79歳	夫婦・パートナー	30年以上	有りません。
298	男性	40～49歳	単身	30年以上	Wi-Fi。
299	女性	30～39歳	親子（小学生以下の家族なし）	10～19年	駐車場。